

# 病 院 概 要

平成22年度



市立 砺波 総合 病院

# 市立砺波総合病院憲章

わたくしたちは 市立砺波総合病院の職員であることを  
誇りとし 愛と奉仕の精神の基に 病気で悩める人々を  
癒すことに互いの心を結集し この憲章を定めます

市立砺波総合病院は

- 1 患者さんの権利を尊重します
- 1 信頼できる医療を提供します
- 1 医療の安全を追求します
- 1 優しい医療を行います
- 1 職員が働く喜びと誇りの持てる職場をめざします

## 理 念

地域に開かれ  
地域住民に親しまれ  
信頼される病院



## 『患者さんの権利を守るために』

1. 当院では、病気を克服しようとしておられる患者さんの人権を尊重し、その経済的・社会的地位、年齢、性別、疾病の種類などにかかわらず平等で最良の医療を提供します。
2. 当院では患者さんと一緒に病気を克服するために、患者さんが既に実施された診療の内容と、これから行われようとする検査、及び治療の目的、方法、内容、危険性、治療の見通し及び、これに変わる他の治療法について十分説明し、さらに患者さんの治療に対する希望もお聞きし、相互の理解を得た上で、医療を行います。
3. 当院では、患者さんの希望があれば原則として、患者さん本人にカルテを開示致します。また、他の医療機関にかかり意見を求めるためや、他の医療機関に移られるときには全ての情報をお渡しします。
4. 当院では、患者さんのプライバシーを守るために、患者さんの承諾なく当院の医療従事者以外の第三者に患者さんの情報を開示いたしません。
5. 患者さんの権利には義務と責任が伴います。

以上を守り診療することを約束いたします。

## 目 次

第 1 病院の沿革	1
第 2 病院の現況	
1. 平成 22 年度病院事業運営方針	8
2. 主要許認可指定事項	
(1) 病院開設許可事項	8
(2) 病院使用許可事項	8
(3) 各種指定・認定または申出事項	9
(4) 標榜診療科	10
(5) 施設基準に係る届出事項	10
(6) 保険外併用療養費制度に係る届出事項	12
(7) 各種団体等施設認定状況	13
3. 機構組織図	
(1) 機構図	15
(2) 組織図	16
(3) 委員会組織図	17
(4) 病院内部組織委員会・会議	18
4. 職員数	20
第 3 決算概要	
1. 年度別収支状況	
(1) 収益的収入及び支出	22
(2) 資本的収入及び支出	24
(3) 年度別収支表	25
2. 診療行為別収入の状況	
(1) 診療行為別収入比較表	26
第 4 業務概要	
1. 患者の状況	
(1) 入院・外来別患者数	27
(2) 月別患者数	28
(3) 科別・月別患者数	29
(4) 市町村別年間延患者数	31
(5) 入院（病床種別等）・外来（初診・再診・紹介率等）患者数	32
(6) へき地巡回診療の状況	33

<b>2. 時間外救急患者数</b>	
(1) 科別時間外救急患者数	34
(2) 市町村別時間外救急患者数	35
(3) 来院方法別時間外急患者数	35
<b>3. 手術件数</b>	36
<b>4. 分娩件数</b>	36
<b>5. 内視鏡検査件数</b>	37
<b>6. 人間ドック・健診等の状況</b>	38
<b>7. ヘリコプターによる患者の搬送状況</b>	38
<b>8. 薬剤科の業務状況</b>	39
<b>9. 放射線技術科の業務状況</b>	41
<b>10. 臨床検査科の業務状況</b>	42
<b>11. 病理科の業務状況</b>	42
<b>12. 栄養科の業務状況</b>	43
<b>13. 総合リハビリテーションセンターの業務状況</b>	45
<b>14. 臨床工学科の業務状況</b>	46
<b>15. 輸血センターの業務状況</b>	47
<b>16. 東洋医学科の業務状況</b>	48
<b>17. 医療安全部の業務状況</b>	49
<b>18. 総合相談室の業務状況</b>	49

## **第5 中国黒龍江省医院との医学友好交流の概要**

1. 訪日団名簿	50
2. 訪中団名簿	58

## **第6 病院創立記念日記念講演一覧**

## **第7 主要施設の概要**

1. 施設の概要	65
2. 医療器械の整備状況	66

## 第1 病院の沿革

昭和21年	10月	5月	大井敏雄氏、病院建設の許可申請を厚生大臣に提出 国の補助事業として建設許可の内示
昭和22年	5月	3日	出町杉木新大井外科医院の施設一切をもって出町厚生病院仮診療所を開設
	12月		細入村にあった工員寮を買収し診療棟及び病棟の移築工事が完成
昭和23年	4月	5日	東砺波郡国保団体連合会出町厚生病院として開設許可を受ける
		12日	開院
		13日	出町中神523番地（現在地）において診療開始 診療科：内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科 病床数：一般91床、伝染9床、計100床 職員数：51名
	6月		付属看護婦養成所開設
昭和24年	1月	12日	林村小島に林診療所を開設（昭和28年10月廃止）
	4月		検査室、薬局、医師住宅などの増築工事完成
	4月	2日	インターン実施修練病院の指定を受ける（昭和38年3月取消）
昭和25年	5月		般若村安川に般若診療所開設（昭和42年5月廃止）
昭和26年	6月	19日	太田村に太田診療所開設（昭和30年9月廃止 市に移管する）
	7月		井口村宮後に井口診療所開設（昭和32年3月廃止 井口村に移管する）
	12月		優生保護指定病院となり産婦人科診療棟を増築
昭和27年	4月	1日	町村合併により出町が「砺波町」となったので東砺波郡国民健康保険団体連合 会立「砺波厚生病院」と改称
	12月		結核予防法の制定に伴い結核病棟新築50床
昭和28年	1月	14日	構造設備並びに収容定員変更許可 病床数：一般80床、結核76床、伝染19床、計175床
	3月	30日	付属准看護婦養成所の指定を受ける（昭和40年3月医師会へ移管）
	11月	7日	福光町大塚に山田診療所開設（昭和32年3月廃止）
昭和29年	4月	1日	砺波市制施行
	8月	30日	使用許可 病床数：一般96床、結核97床、伝染19床、計212床
	12月		医師住宅5戸完成
昭和30年	3月		精神科病棟新築完成、木造一部2階建て54床
	4月	1日	精神神経科新設、精神病院に指定される
	5月	1日	開設許可 病床数：一般95床、結核98床、精神54床、伝染19床、計266床
	12月	7日	歯科新設
昭和31年	3月	31日	町村合併から国保団体も大幅にうつりかわり東砺波郡国保団体連合会を解散
	4月	1日	砺波市に移管 砺波厚生病院の名称のまま砺波市立の病院となる 内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、精神神経科、歯科 一般95床、結核98床、精神54床、伝染19床、計266床、職員154名
	5月		増築の結核病棟完成50床
	6月		使用許可 一般95床、結核148床、精神54床、伝染19床、計316床
昭和32年	2月	1日	伝染病棟20床完成 砺波市に移管
	6月		皮膚泌尿器科新設 計9科
	7月	1日	総合病院の認可を受ける
	7月	25日	収容定員変更許可 病床数：一般101床、結核121床、精神54床、伝染20床、計296床

昭和32年	12月	精神科病棟の増築工事完成 29床 看護婦宿舎および准看護婦養成所新築工事完成 砺波市井栗谷に梅檀山診療所開設（昭和39年10月廃止）
昭和33年	2月20日	収容定員変更許可 病床数：一般101床、結核121床、精神83床、伝染20床、計325床
	4月	整形外科新設 計10科 創立10周年記念式典
	9月	大井敏雄院長、砺波市長に就任
	11月1日	水木正雄副院長 院長に就任 大井敏雄、名誉院長となる
昭和34年	9月1日	結核病棟21床を改装し一般病棟に転用 収容定員変更許可 病床数：一般118床、結核100床、精神83床、伝染20床、計321床
昭和35年	5月	診療科目変更 内科より分離 呼吸器科新設
	12月	一般病床の不足とともに施設の老朽化が激しく、2か年継続事業として診療棟増築を決定し、この増築用地1,672㎡を取得
昭和36年	4月	准看護養成所を准看護学院と改称
	12月25日	初のコンクリート3階建の診療棟増築工事完成
昭和37年	1月6日	使用及び収容定員変更許可 病床数：一般158床、結核100床、精神83床、伝染20床、計361床 職員154名
	3月	精神病棟12床増床、病床数373床となる
	6月1日	名称変更 砺波市立砺波厚生病院と改称 住居表示の変により所在地を砺波市新富町1番61号に変更
昭和38年	4月	公営企業法財務規定等を適用
	12月5日	精神科病棟増築 収容定員変更許可 病床数：一般158床、結核100床、精神120床、伝染20床、計398床
昭和39年	4月	累積赤字解消のため再建団体の指定を受ける。（昭和41年4月指定除外）
	8月	救急告示病院に認定される
昭和40年	3月20日	結核病棟焼失
	3月31日	附属准看護学院指定取消（県医師会立砺波准看護学院設立）
	4月22日	収容定員減床許可 病床数：一般158床、結核85床、精神120床、伝染20床、計383床
昭和41年	4月	再建団体の指定除外される
	7月	皮ふ泌尿科を皮ふ科及び泌尿器科に分離
	9月	病棟及び管理棟改築工事のため既存木造建物の移動始まる
昭和42年	2月	病棟及び管理棟改築工事着工
	4月	管理職を除く職員組合結成
昭和43年	5月20日	病棟および管理棟改築工事完成 使用許可 病床数：一般170床、結核65床、精神120床、伝染20床、計375床
昭和44年	5月	組合運営による県下初の保育所開設
昭和45年		財政状態再び悪化
昭和48年	4月	県下初の形成外科開設（院内標榜）
	6月10日	人工透析開始
	9月	精神科病棟改築工事着工（66床）

昭和49年	11月	精神科病棟改築工事完成 麻酔科新設
昭和50年	1月	脳神経外科新設
	8月	厚生省認可により形成外科が標榜科となる
	8月23日	特室2床増築開設許可 病床数：一般172床、結核65床、精神120床、伝染20床、計377床
昭和51年	5月	放射線科新設、診療を週1回で開始
	9月11日	手術部門の整備を図るため中央診療棟増築工事着工
昭和52年	7月14日	内部の変更施設許可 病床数：一般217床、結核35床、精神120床、伝染20床、計392床
	7月30日	中央診療棟増築工事完成
	8月	胃腸科新設
昭和54年	3月	医師住宅用地1,535㎡取得
	6月	県下初の全身用CTが導入
	9月1日	小林長院長就任、水木正雄名誉院長となる
	11月	医師住宅5戸完成
昭和55年	5月	砺波市医学友好訪中団が訪中
	9月	病棟・外来棟増築工事マスタープランを自治病施設センター委託
	10月31日	中国黒龍江省医院と医学友好の合意書を取りかわし研修生の相互派遣を始める
昭和56年	3月	起債許可決定
	4月1日	名称変更 市立砺波総合病院と改称 病院増改築始まる
	8月4日	開設許可（一般病床139床増床、結核病床15床減床許可） 病床数：一般356床、結核20床、精神120床、伝染20床、計516床
	10月	病棟・外来棟増築工事着工
昭和57年	4月1日	第二次救急医療対策として病院群輪番事業を開始
	12月	病棟完成（現在の北病棟） 使用許可 病床数：一般224床、結核20床、精神120床、伝染20床、計384床
昭和58年	4月	病棟管理棟改修工事完了 使用許可 病床数：一般309床、結核20床、精神120床、伝染20床、計469床
	9月10日	病棟・外来棟増改築工事竣工式典挙行
	9月11日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する
昭和59年	4月1日	1-2病棟47床稼働始める
	8月1日	県下初の夕食午後6時配膳を実施
	11月29日	伝染病棟新築工事、精神病棟減床、開設許可 病床数：一般356床、結核20床、精神66床、伝染10床、計452床
昭和60年	2月15日	伝染病棟新築工事完成
	4月1日	伝染病棟使用許可（5室10床）
昭和61年	5月23日	開設許可（結核20床を一般病床に転床） 病床数：一般376床、精神66床、伝染10床、計452床
	7月1日	一般病棟20床使用許可
昭和62年	3月	レセプト業務電算化システム開発完了
	4月1日	用度在庫管理業務電算化稼働
	4月	病院将来構想委員会発足
	5月5日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する
	5月26日	オンライン開通式（カード型診察券導入）



昭和62年	6月		入院レセプト作成業務開始
	6月	15日	開設許可事項変更許可（2階手術部の増改築）
	7月		外来レセプト作成業務開始
	7月		手術部増改築工事着工
	10月		放射線治療・核医学棟整備マスタープランを自治病施設センターに委託
	11月		温食食器の導入
	11月		手術部増改築工事竣工
昭和63年	1月	18日	手術部増改築部分の使用許可
	3月		放射線治療、核医学棟マスタープラン完成
	4月		選択メニューの試行
平成元年	4月	12日	オアシス文庫開設
	5月	12日	選択メニュー開始
	8月	1日	開設許可事項変更許可（核医学棟の増築、既存施設の用途変更）
	8月	4日	放射線治療、核医学棟整備工事着工
平成2年	3月		地域医療室発足
	4月	12日	病院創立記念日制定、記念式典・オアシス落語・記念講演開催
	10月	31日	中国黒龍江省医院との医学友好交流10周年記念行事を挙行 放射線発生装置の使用許可
	12月	7日	核医学棟増築部分の使用許可
	2月	17日	新整形外科オープン
平成3年	3月	22日	開設許可事項変更許可（医局の一部→会議室等）
	3月	27日	新中央診療棟竣工
	5月	15日	平成3年度全国自治体優良病院受賞
	9月		中央診療棟改修工事・更衣室棟新築工事着工
	10月		中央診療棟改修工事竣工 管理棟改修工事・厚生棟新築工事着工
	12月		更衣室棟・厚生棟工事着工
平成4年	1月		保育室新築工事着工
	3月		管理棟改修工事（新第3病棟）、保育室竣工
	3月	30日	開設許可事項変更許可（一般病棟（34床）の増床、事務室の用途変更） 病床数：一般410床、精神66床、伝染10床、計486床
	5月	20日	自治大臣表彰受賞
平成5年	4月		新医事システム電算化事業スタート（自己導入） 診療報酬点数表甲表採用
	9月		処方オーダーリングシステムスタート
	12月		検査オーダーリングシステムスタート
平成6年	3月		病院経営診断報告
	8月		病院東側に職員駐車場（160台）完成
	10月	20日	看護支援システムスタート 注射オーダーリングシステムスタート 流域下水道施設へ一部開通
平成7年	1月	31日	～ 阪神大震災医療救護班第1班活動（灘区、西灘保育所）8名 再来受付システムスタート
	2月		
	2月	27日	～ 阪神大震災医療救護班第2班活動（灘区、西灘保育所）5名
	4月	1日	荒川龍夫院長就任、小林長名誉院長となる
	10月	1日	三診療部長任命

平成 8年	4月 1日	神経内科、呼吸器外科新設
	7月 1日	へき地中核病院の指定
	7月 25日	へき地巡回診療始まる
	9月 3日	富山県総合防災訓練
	11月 29日	災害拠点病院（地域災害医療センター）の指定
平成 9年	4月 1日	地域周産期母子医療センターの認定
平成10年	4月 1日	総合相談窓口の開設
	4月 8日	創立50周年記念行事
	7月 1日	砺波市歯科保健センター設置
平成11年	3月 31日	開設許可事項変更許可（伝染病棟（10床）から感染病棟（4床）の減床） 病床数：一般410床、精神66床、感染症4床、計480床
	4月 1日	北野喜行院長就任
	8月 24日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈尔滨）
	8月 31日	病院増改築工事のため西側駐車場使用不可
	8月	病院増改築工事（第1期工事）
	9月 1日	砺波被害者支援相談室（こころの窓）を開設
	9月 2日	病院増改築工事 起工式
	10月 1日	三副院長制施行
	10月 4日	市45周年記念式典にて小林名誉院長、荒川前院長が保健衛生功労表彰受賞
	10月 6日	開設許可事項変更許可（一般病棟（65床）の増床、病棟の増築及び用途変更） 病床数：一般475床、精神66床、感染症4床、計545床
	12月 3日	病院東側駐車場増設竣工
	平成12年	12月 20日
1月 1日		ターミナルデジット方式による退院カルテ管理開始
4月 1日		介護保険制度施行 診療情報開示
6月 25日		第1回病院モニター会議
8月 1日		臨床研修病院指定申請
平成13年	8月 7日	落雷により約2時間の停電（病院内、気中開閉器に落雷）
	3月 30日	臨床研修病院指定通知
	4月 1日	循環器科、心臓血管外科、こう門科、リハビリテーション科新設（胃腸科を消化器科に）
	4月 2日	新カルテ方式導入
	5月 22日	開設許可事項変更許可（構造設備一部変更、診療科増設による名称変更） 病床数：一般475床、精神66床、感染症4床、計545床
	6月 2日	第2回病院モニター会議
	6月 10日	西棟竣工式及び見学会
	6月 18日	西棟B 1～2 Fオープン
	7月 1日	西棟3～7 Fオープン 緩和ケア病床6床設置
	7月 2日	第2次第I期オーダーリングシステムスタート 院外処方開始
	8月 30日	砺波救急医療大規模訓練
	9月 28日	中国黒龍江省医院医学友好交流20周年のタベ
10月 1日	病棟名の変更（北棟、南棟、管理棟） 第1病棟、中央診療棟の解体工事始まる	
	10月 31日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構予備審査受審
	12月	東棟工事着工

平成14年	1月9日	飛行場（屋上ヘリポート）設置許可 航空灯火（屋上ヘリポート）設置許可
	1月29日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構本審査受審
	3月18日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構認定（複合病院種別B：一般・精神）
	4月1日	地域救命センター指定（ICU 6床、HCU 12床）
	4月13日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）
	7月1日	第2次第Ⅱ期オーダーリングシステムスタート
	7月6日	第3回病院モニター会議
平成15年	4月1日	小杉光世院長就任、北野喜行参与となる
	6月10日	東棟竣工式
	6月16日	SARS訓練（新型肺炎対応連携訓練）
	6月23日	東棟外来部門オープン
	6月30日	東棟病棟部門オープン
	7月1日	開設許可事項変更許可（精神22床減 結核5床新設） 病床数：一般475床、精神44床、感染症4床、結核5床、計528床
	8月27日	第4回病院モニター会議 飛行場（屋上ヘリポート）完成検査合格
	8月28日	航空灯火（屋上ヘリポート）完成検査合格
	9月5日	屋上ヘリポート（非公共用）供用開始
	12月5日	病院ボランティア「りんどうの会」発足
平成16年	3月	北棟、外来棟完成
	4月1日	三副院長制施行
	4月	新医師臨床研修制度による研修医採用
	4月5日	市50周年記念式典にて北野前院長、石崎前看護部長が保健衛生功労表彰受賞
	6月	管理棟改修完了
	8月	南棟改修完了
	10月2日	病院増改築事業竣工式
	10月25日	第5回病院モニター会議
	10月31日	砺波市・庄川町の合併に伴う医療機関の廃止
	11月1日	新砺波市誕生 開設許可事項変更許可（開設主体を新市に変更 一般14床減） 病床数：一般461床、精神44床、感染症4床、結核5床、計514床
平成17年	5月6日	電子カルテシステム 本格稼動
	8月25日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈尔滨）
	10月1日	西側駐車場の整備・有料化
	10月6日	緩和ケア外来 開始
	11月14日	院内保育所 給食開始
平成18年	2月1日	緩和ケア病床を6床から8床へ
	4月1日	杉本立甫院長就任
	12月1日	モラル・ハラスメント相談窓口を設置
平成19年	1月31日	地域がん診療連携拠点病院 指定
	2月19日	日本医療機能評価（病院機能評価）認定更新審査(Ver. 5.0)
	4月1日	臨床研修看護師制度スタート
	7月2日	化学療法室 稼動
	8月6日	女性骨盤底再建センター 稼動
平成20年	3月3日	肝疾患診療連携拠点病院に選定

平成20年	4月22日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）
	5月13日	自治体4病院災害時医療救護活動相互応援協定締結
	9月	R I 標識抗体療法を開始
平成21年	1月14日	第1回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	2月18日	第2回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	3月1日	肝疾患市民公開講座
	3月9日	第3回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	3月18日	市立砺波総合病院改革プラン策定
	3月31日	X線フィルムレスの稼働
	4月1日	診療支援管理室稼働
	4月	がん診療部設置 D P C 開始
	10月1日	地域総合診療科稼働
	11月2日	腹腔鏡下前立腺全摘術の導入
	11月11日	平成21年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	12月	前立腺密封小線源治療室稼働 全身用X線C T装置更新
平成22年	2月28日	肝疾患市民公開講座
	3月7日	中部ブロックDMA T実働訓練の実施
	3月	発熱外来診察室稼働
	4月	院内感染対策室稼働
	11月11日	平成22年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会

## 第2 病院の現況

### 1. 平成22年度市立砺波総合病院事業運営方針

当院は「地域に開かれ、地域住民に親しまれ、信頼される病院」を基本理念に高度先進急性期医療・小児医療・周産期医療・精神医療・老人医療・へき地医療・リハビリテーション・救急医療・在宅医療及び保健と福祉の連携をはかり、医療の質的な充実向上に努めている。そこで、平成22年度は次の目標を掲げ事業を行った。

1. 安全で優しい医療の提供
  - ・エビデンス（科学的な根拠）に基づいた安心・安全な医療サービスの提供
  - ・医師及び医療技術者の研修の充実
2. 医師の確保
  - ・臨床研修医や専門医を目指す研修医と専門医の確保
  - ・医師事務作業の軽減化対策の推進
3. 病院経営の健全化
  - ・入院及び外来患者の確保
  - ・病院改革プランの事業計画の実施・点検・評価・公表
4. 病々・病診連携の推進
  - ・砺波医療圏の医療機関の機能分担・連携体制の方向性の検討・協議
  - ・医療機関同士で診療情報を開示・共有できる砺波医療圏地域連携ネットワークの整備
5. 院内感染対策の充実
  - ・院内感染防止体制の充実・強化
6. 総合情報システムの整備
  - ・電子カルテなどの総合情報システムの更新
7. 市民との対話の促進
  - ・タウンミーティングや出前講座に参加し、病院現況の周知を図るとともに、市民との対話を促進する
  - ・地域住民に対するセミナー、院内見学や意見交換の設定

### 2. 主要許認可指定事項

#### (1) 病院開設許可事項（医療法第7条第4項の規定による許可）

開設許可月日 平成16年11月1日 許可番号 富山県指令医第30221号  
平成23年3月31日現在 開設許可病床数  
(変更許可年月日 平成16年11月1日 変更許可番号 富山県指令医第30221号)  
一般病床461床、精神病床44床、感染症病床4床、結核病床5床、計514床

#### (2) 病院使用許可事項（医療法第27条の規定による許可）

平成23年3月31日現在 使用許可病床数  
(使用許可年月日 平成16年11月1日 使用許可番号 富山県指令医第30224号)  
一般病床461床、精神病床44床、感染症病床4床、結核病床5床、計514床

(3) 各種指定・認定または申出事項

各種指定・認定または申出の内容	指定・認定・申出 年月日	備 考（根拠法令、指定・認定番号等）
総合病院の承認	昭和32年 7月 1日	医療法
保険医療機関の指定	昭和32年 7月31日	健康保険法
原子爆弾被爆者一般疾病医療機関	昭和35年 8月 1日	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律
性病予防法指定病院	昭和42年 2月 4日	
労災保険指定医療機関	昭和43年 7月 1日	労働者災害補償保険法施行規則
児童福祉施設（助産施設）の指定	昭和43年 7月 1日	児童福祉法
放射線発生装置の使用承認	平成 2年10月31日	2安（放安）第7381号
子宮癌検診精密検診医療機関	平成 6年 4月 1日	
へき地中核病院の指定	平成 8年 7月 1日	富山県医第761号
災害拠点病院指定	平成 8年11月29日	医第1257号
地域周産期母子医療センター認定	平成 9年 4月 1日	富山県健第464号
性感染症定点医療機関（皮膚科）	平成11年 4月 1日	
第二種感染症指定医療機関	平成11年 4月 1日	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
指定居宅介護支援事業者	平成11年10月 7日	富山県指令高第1040号
生活保護法による指定介護機関	平成12年 3月 1日	介護保険法 富山県指令第139号
臨床研修病院指定	平成13年 3月30日	厚生労働省発 医政第274号の3
地域救命センター指定	平成14年 4月 1日	富山県医 第341号
へき地医療拠点病院指定	平成15年 4月 1日	富山県医 第729号
救急病院の指定（告示病床16床）	平成16年11月 1日	救急病院等を定める省令
生活保護法に基づく指定医療機関	平成16年11月 1日	富山県指令第672号
結核予防法に基づく指定医療機関	平成16年11月 1日	富山県指令健第5110号
養育医療機関の指定	平成16年11月 1日	母子保健法
更生医療指定医療機関（整形外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（形成外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（心臓脈管外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（腎臓）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生医療指定医療機関（免疫）	平成16年11月 1日	身相 第13号
給食施設の指定	平成16年11月 1日	健康増進法
特定給食施設の指定	平成16年11月 1日	健康増進法
臨床研修病院指定（歯科）	平成17年 4月 1日	厚生労働省発 医政第0401001号
性感染症定点医療機関（産婦人科）	平成18年 1月 1日	富山県健 第1560号
地域がん診療連携拠点病院指定	平成19年 1月31日	厚生労働省発 健第0131004号
肝疾患診療連携拠点病院選定	平成20年 3月 3日	富山県健 第116号
指定自立支援医療機関（肝臓）	平成22年 4月 1日	富山県指令身相第1067号

#### (4) 標榜診療科

内科 精神科 神経内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 小児科 外科 整形外科 形成外科  
 脳神経外科 呼吸器外科 心臓血管外科 皮膚科 泌尿器科 こう門科 産婦人科 眼科 耳鼻いんこう科  
 放射線科 麻酔科 リハビリテーション科 歯科口腔外科 計 23科

#### 院内標榜診療科

内科 神経内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 内分泌内科 腎高血圧内科 地域総合診療科  
 血液内科 東洋医学科 精神科 小児科 外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 呼吸器外科  
 心臓血管外科 大腸肛門科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 女性骨盤底再建センター  
 リハビリテーション科 放射線科 核医学科 放射線治療科 歯科口腔外科 麻酔・ペインクリニック  
 緩和ケア科 内視鏡センター 人工透析センター 口唇口蓋裂センター 病理科 検査科 化学療法室  
 ICU 救急科 へき地診療科 計 41科

#### (5) 施設基準に係る届出事項等

(平成23年 3月31日現在)

#### 基本診療料

項目	受理番号	算定開始年月日
1 地域歯科診療支援病院歯科初診料	(病初診) 第2号	平成22年4月1日
2 一般病棟入院基本料 7対1入院基本料	(一般入院) 第6号	平成19年12月1日
3 結核病棟入院基本料 7対1入院基本料	(結核入院) 第2号	平成19年12月1日
4 精神病棟入院基本料 15対1入院基本料	(精神入院) 第8号	平成18年4月1日
5 臨床研修病院入院診療加算 基幹型	(臨床研修) 第19号	平成22年4月1日
6 臨床研修病院入院診療加算 単独型(歯科)	(臨床研修) 第12号	平成18年4月1日
7 救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算	(救急加算) 第23号	平成22年4月1日
8 超急性期脳卒中加算	(超急性期) 第7号	平成20年4月1日
9 妊産婦緊急搬送入院加算	(妊産婦) 第7号	平成20年4月1日
10 診療録管理体制加算	(診療録) 第1号	平成12年4月1日
11 医師事務作業補助体制加算 75対1補助体制加算	(事務補助) 第18号	平成22年4月1日
12 急性期看護補助体制加算 2	(急性看補) 第2号	平成22年4月1日
13 看護配置加算	(看配) 第19号	平成15年7月1日
14 看護補助加算 2	(看補) 第35号	平成19年10月1日
15 療養環境加算	(療) 第33号	平成15年7月1日
16 重症者等療養環境特別加算	(重) 第72号	平成14年8月1日
17 精神病棟入院時医学管理加算	(精入学) 第9号	平成15年7月1日
18 精神科身体合併症管理加算	(精合併加算) 第13号	平成20年4月1日
19 がん診療連携拠点病院加算	(がん拠点) 第7号	平成19年3月1日
20 栄養管理実施加算	(栄養管理) 第61号	平成18年4月1日
21 栄養サポートチーム加算	(栄養チ) 第6号	平成22年5月1日
22 医療安全対策加算 1	(医療安全) 第34号	平成23年3月1日
23 感染防止対策加算	(感染防止) 第9号	平成23年3月1日
24 褥瘡患者管理加算	(褥) 第64号	平成16年10月1日
25 ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠) 第8号	平成20年4月1日
26 ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩) 第8号	平成18年4月1日
27 慢性期病棟等退院調整加算 1	(慢性退院1) 第6号	平成22年4月1日
28 急性期病棟等退院調整加算 1	(急性退院1) 第12号	平成22年4月1日
29 地域歯科診療支援病院入院加算	(地歯入院) 第3号	平成20年4月1日
30 小児入院医療管理料4	(小入4) 第4号	平成17年3月1日
31 回復期リハビリテーション病棟入院料1	(回1) 第14号	平成20年10月1日

特掲診療料

項目	受理番号	算定開始年月日
1 小児科外来診療料	(小外) 第42号	平成9年4月1日
2 開放型病院共同指導料 (Ⅱ)	(開) 第12号	平成14年3月1日
3 ハイリスク妊産婦共同管理料 (Ⅰ)	(ハイⅠ) 第31号	平成18年9月1日
4 がん治療連携計画策定料	(がん計) 第9号	平成22年10月1日
5 認知症専門診断管理料	(認知診) 第2号	平成22年4月1日
6 肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第8号	平成22年4月1日
7 薬剤管理指導料、医薬品安全性情報等管理体制加算	(薬) 第19号	平成22年6月1日
8 医療機器安全管理料1	(機安1) 第10号	平成20年4月1日
9 医療機器安全管理料2	(機安2) 第3号	平成20年4月1日
10 歯科治療総合医療管理料	(医管) 第14号	平成20年4月1日
11 血液細胞核酸増幅同定検査	(血) 第4号	平成20年4月1日
12 H P V核酸同定検査	(H P V) 第2号	平成22年4月1日
13 検体検査管理加算 (Ⅱ)	(検Ⅱ) 第25号	平成22年10月1日
14 埋込型心電図検査	(埋心電) 第1号	平成22年4月1日
15 コンタクトレンズ検査料1	(コン1) 第55号	平成20年4月1日
16 小児食物アレルギー負荷検査	(小検) 第4号	平成18年4月1日
17 内服・点滴誘発試験	(誘発) 第2号	平成22年4月1日
18 センチネルリンパ節生検	(セ) 第2号	平成22年4月1日
19 画像診断管理加算2	(画2) 第1号	平成14年4月1日
20 C T撮影及びMR I 撮影、コンピューター断層撮影 (C T撮影) の16列以上のマルチスライス型の機器による場合	(C・M) 第14号	平成22年6月1日
21 冠動脈C T撮影加算	(冠動C) 第8号	平成22年1月1日
22 心臓MR I 撮影加算	(心臓M) 第10号	平成22年4月1日
23 抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第4号	平成22年4月1日
24 外来化学療法加算1	(外化1) 第6号	平成20年4月1日
25 無菌製剤処理料	(菌) 第10号	平成20年4月1日
26 心大血管疾患リハビリテーション料 (Ⅰ)	(心Ⅰ) 第8号	平成22年6月1日
27 脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ)	(脳Ⅰ) 第9号	平成18年4月1日
28 運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)	(運Ⅰ) 第31号	平成22年4月1日
29 呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ)	(呼Ⅰ) 第18号	平成18年4月1日
30 医療保護入院等診療料	(医療保護) 第11号	平成16年4月1日
31 透析液水質確保加算	(透析水) 第33号	平成22年6月1日
32 悪性黒色腫センチネルリンパ節加算	(黒セ) 第1号	平成22年4月1日
33 内視鏡下椎弓切除術、内視鏡下椎間板摘出 (切除) 術 (後方切除術に限る。)	(内椎後) 第6号	平成22年4月1日
34 乳がんセンチネルリンパ節加算1及び2	(乳セ) 第2号	平成22年4月1日
35 ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ) 第15号	平成10年4月1日
36 埋込型心電図記録計移植術及び埋込型心電図記録計摘出術	(埋記録) 第1号	平成22年4月1日
37 大動脈バルーンパンピング法 (I A B P法)	(大) 第8号	平成10年4月1日
38 体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	(腎) 第2号	平成1年11月1日
39 膀胱水圧拡張術	(膀胱) 第3号	平成22年7月1日
40 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	(腹前) 第1号	平成21年11月1日



41	医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6 (歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。)に掲げる手術 ・頭蓋内腫瘍摘出術等 ・黄斑下手術等 ・鼓室形成手術等 ・肺悪性腫瘍手術等 ・経皮的カテーテル心筋焼灼術 ・靭帯断裂形成手術等 ・水頭症手術等 ・鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等 ・尿道形成手術等 ・角膜移植術 ・肝切除術等 ・子宮附属器悪性腫瘍手術等 ・上顎骨形成術等 ・上顎骨悪性腫瘍手術等 ・パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) ・母指化手術等 ・内反足手術等 ・食道切除再建術等 ・同種死体腎移植術等 ・人工関節置換術 ・1歳未満の乳児に対する先天性食道閉鎖症根治手術等に関する施設基準 ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 ・冠動脈、大動脈バイパス移植術及び体外循環を要する手術 ・経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	(通手) 第20号	平成21年4月1日
42	麻酔管理料 (I)	(麻管 I) 第12号	平成8年4月1日
43	麻酔管理料 (II)	(麻管 II) 第4号	平成23年2月1日
44	放射線治療専任加算	(放専) 第5号	平成14年5月1日
45	外来放射線治療加算	(外放) 第4号	平成20年4月1日
46	クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管) 第446号	平成10年5月1日

入院時食事療養・入院時生活療養等

項目	受理番号	算定開始年月日
1 入院時食事療養 (I)	(食) 第75号	平成4年4月1日

(6) 保険外併用療養費制度に係る届出事項

(平成23年 3月31日現在)

評価療養

項目	算定開始年月日
1 先進医療 ・超音波骨折治療法	平成19年8月1日

選定療養

項目	算定開始年月日
1 特別の療養環境の提供 (特別室)	平成16年4月1日
2 一般病床200床以上病院の未紹介患者の初診	平成14年4月1日
3 180日を越える入院	平成16年4月1日

## (7)各種団体等施設認定状況

平成23年3月31日現在

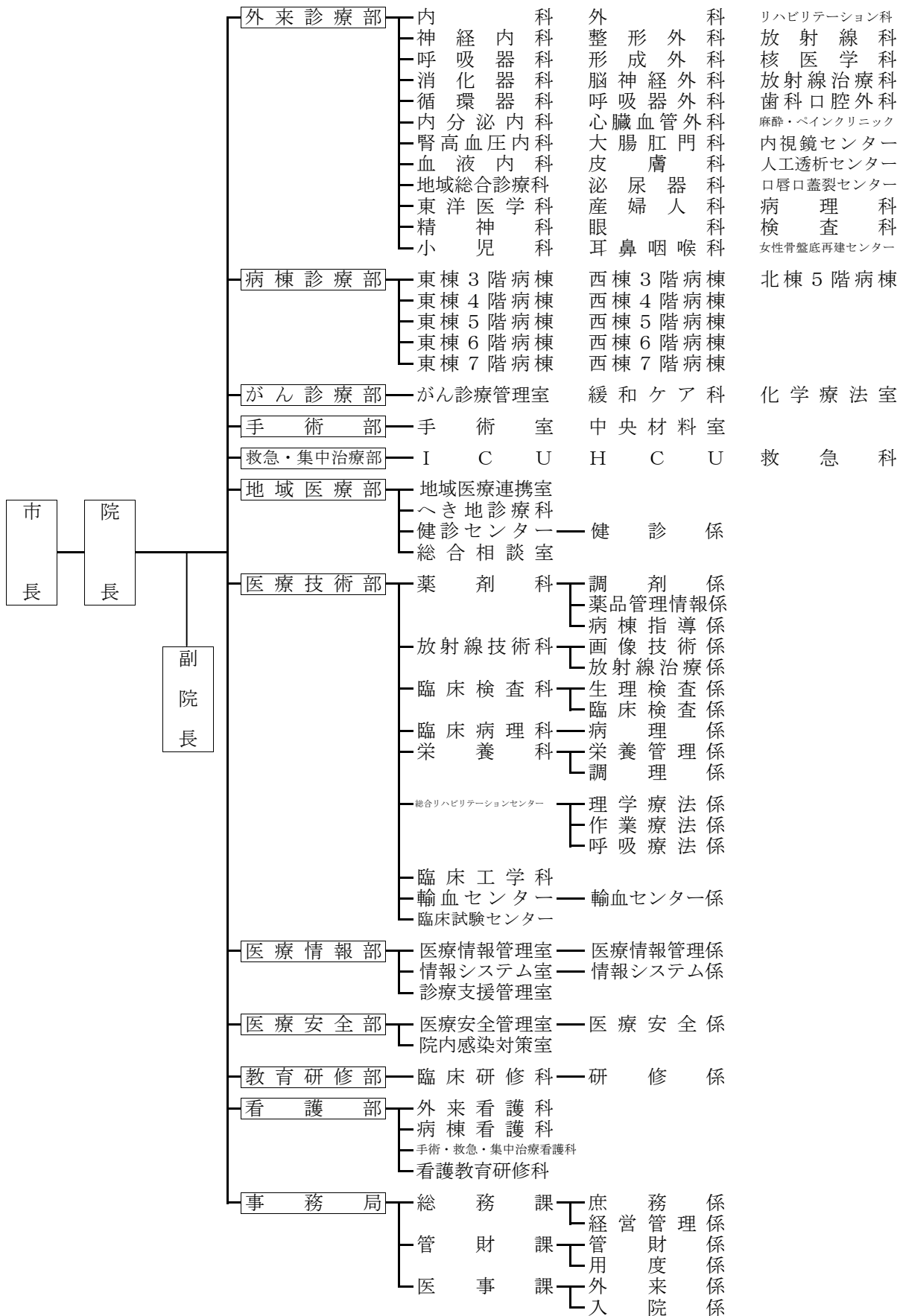
認定事項	認定団体	認定番号
日本血液学会認定血液研修施設	日本血液学会	認定番号 第183012号
日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設	日本循環器学会	施設番号 第0583号
日本内科学会認定医制度教育病院	日本内科学会	認定番号 第740号
日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設	日本気管食道科学会	認定第64号
日本消化器病学会専門医制度認定施設	日本消化器病学会	認定第18009号
日本東洋医学会研修施設	日本東洋医学会	指定番号 第5306号
日本消化器内視鏡学会認定指導施設	日本消化器内視鏡学会	認定第19028号
日本肝臓学会認定施設	日本肝臓学会	認定施設番号 第414号
日本小児科学会小児科専門医制度研修施設	日本小児科学会	登録番号 第4012号
日本栄養療法推進協議会N S T稼動施設	日本栄養療法推進協議会	施設番号 00100221
日本静脈経腸栄養学会N S T稼動施設	日本静脈経腸栄養学会	施設番号 02-00391
日本外科学会外科専門医制度修練施設	日本外科学会	指定番号 第160012号
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設	日本精神神経学会	—
日本プライマリケア学会認定医研修施設	日本プライマリケア学会	認定番号 第49号
日本消化器外科学会専門医修練施設	日本消化器外科学会	認定番号 16003
日本乳癌学会関連施設	日本乳癌学会	認定番号 第4010-06号
日本整形外科学会専門医研修施設	日本整形外科学会	認定番号 富山県第0011号
日本形成外科学会認定医研修施設	日本形成外科学会	第85-508A号
日本大腸肛門病学会認定施設	日本大腸肛門病学会	—
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	日本皮膚科学会	認定番号 第1225号
日本泌尿器科学会専門医教育施設	日本泌尿器科学会	認定番号 第86048834号
日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設	日本産科婦人科学会	指定番号 第190006号
日本眼科学会専門医制度研修施設	日本眼科学会	認定第3042号
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設	日本耳鼻咽喉科学会	認可番号16006号
日本リハビリテーション医学会研修施設	日本リハビリテーション医学会	認定番号 第115442号
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 核医学	日本医学放射線学会	認定番号 修410
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 I V R	日本医学放射線学会	認定番号 修410
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 画像診断	日本医学放射線学会	認定番号 修410
日本放射線腫瘍学会認定協力施設	日本放射線腫瘍学会	認定協力施設203号
日本ペインクリニック学会専門医指定研修施設	日本ペインクリニック学会	認定番号 第1990077号

認定事項	認定団体	認定番号
日本顎関節学会認定研修機関	日本顎関節学会	第4号
日本口腔外科学会専門医制度認定研修機関	日本口腔外科学会	第3059号
日本病理学会認定病院B	日本病理学会	認定番号 第4056号
日本臨床細胞学会認定施設	日本臨床細胞学会	施設認定 第0448号
日本救急医学会救急科専門医指定施設	日本救急医学会	認定番号 第0274号
向精神薬試験研究施設設置者	富山県知事	第15-2号
日本医療薬学会認定薬剤師制度研修施設	日本医療薬学会	研修施設 第03-0038号
薬剤師実務研修受入施設	日本薬剤師研修センター	登録番号 K10-16-002
外国人医師臨床修練指定病院 消化器疾患	厚生労働省	厚生省収健政策 第20号
歯科医師臨床研修施設指定	厚生労働省	医政発第0401001号
日本医療機能評価機構 審査体制区分4 (Ver. 5.0)	日本医療機能評価機構	認定第MB42-2号
臨床研修病院指定	厚生労働省	厚生労働省発医政第103005号 施設番号030323
日本静脈経腸栄養学会NST専門療法士実地修練認定教育施設	日本静脈経腸栄養学会	施設番号 10721412
日本がん治療認定医機構 認定研修施設	日本がん治療認定医機構	第20606号
地域包括医療・ケア認定施設	全国国民健康保険診療施設協議会 全国自治体病院協議会	認定番号000010
日本IVR学会専門医修練施設	日本IVR学会	施設番号 第231号
日本周産期・新生児医学会暫定研修施設	日本周産期・新生児医学会	認定番号 NC18008号
日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設	日本病態栄養学会	認定番号 第10-024
日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設	日本医療薬学会	第10-0228号
日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練場所	日本脳神経外科学会	認定番号 第C-1453号
がん診療連携拠点病院	厚生労働省	厚生労働省発健0303 第6号

### 3. 機構組織図

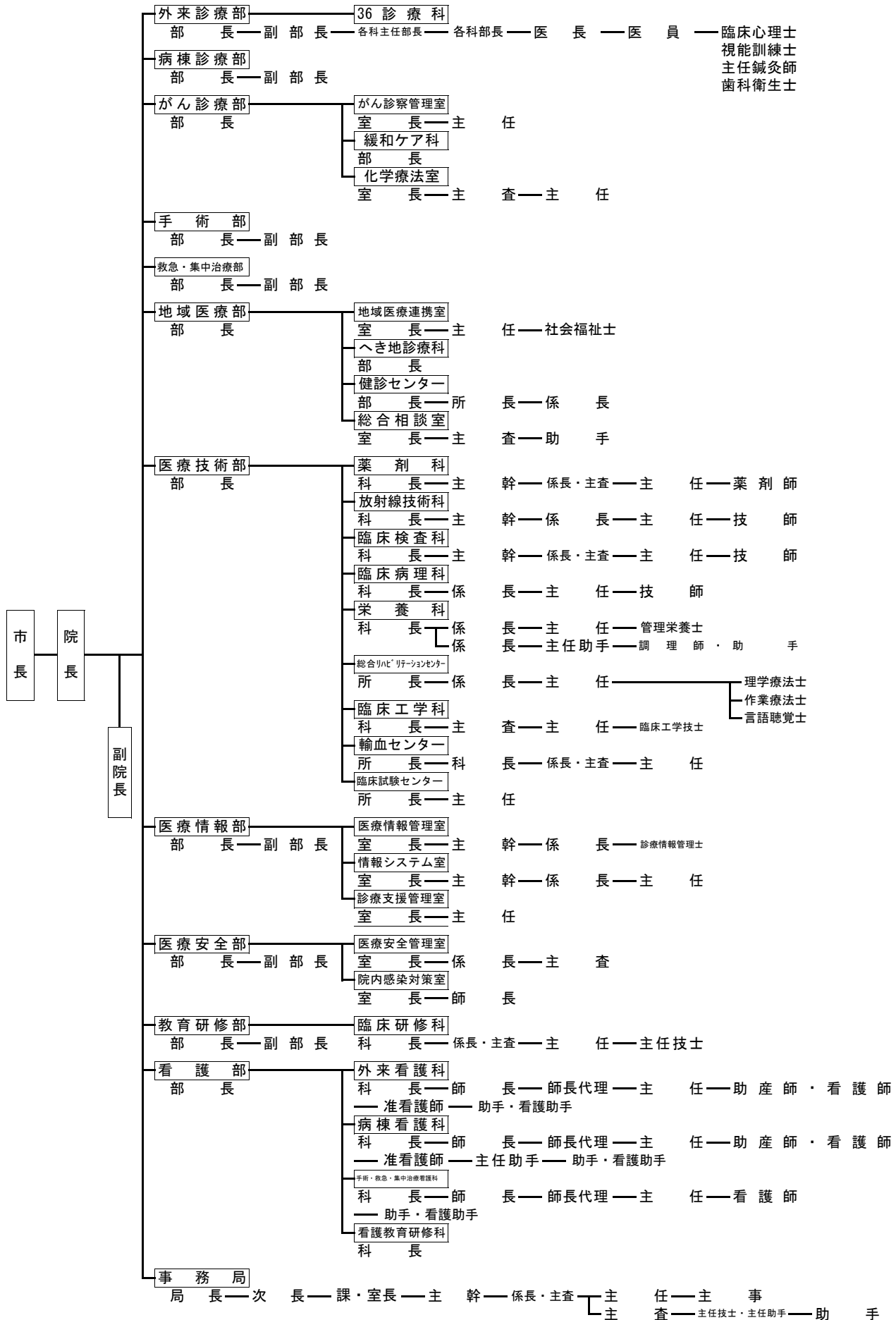
#### (1) 機構図

平成23年3月31日現在

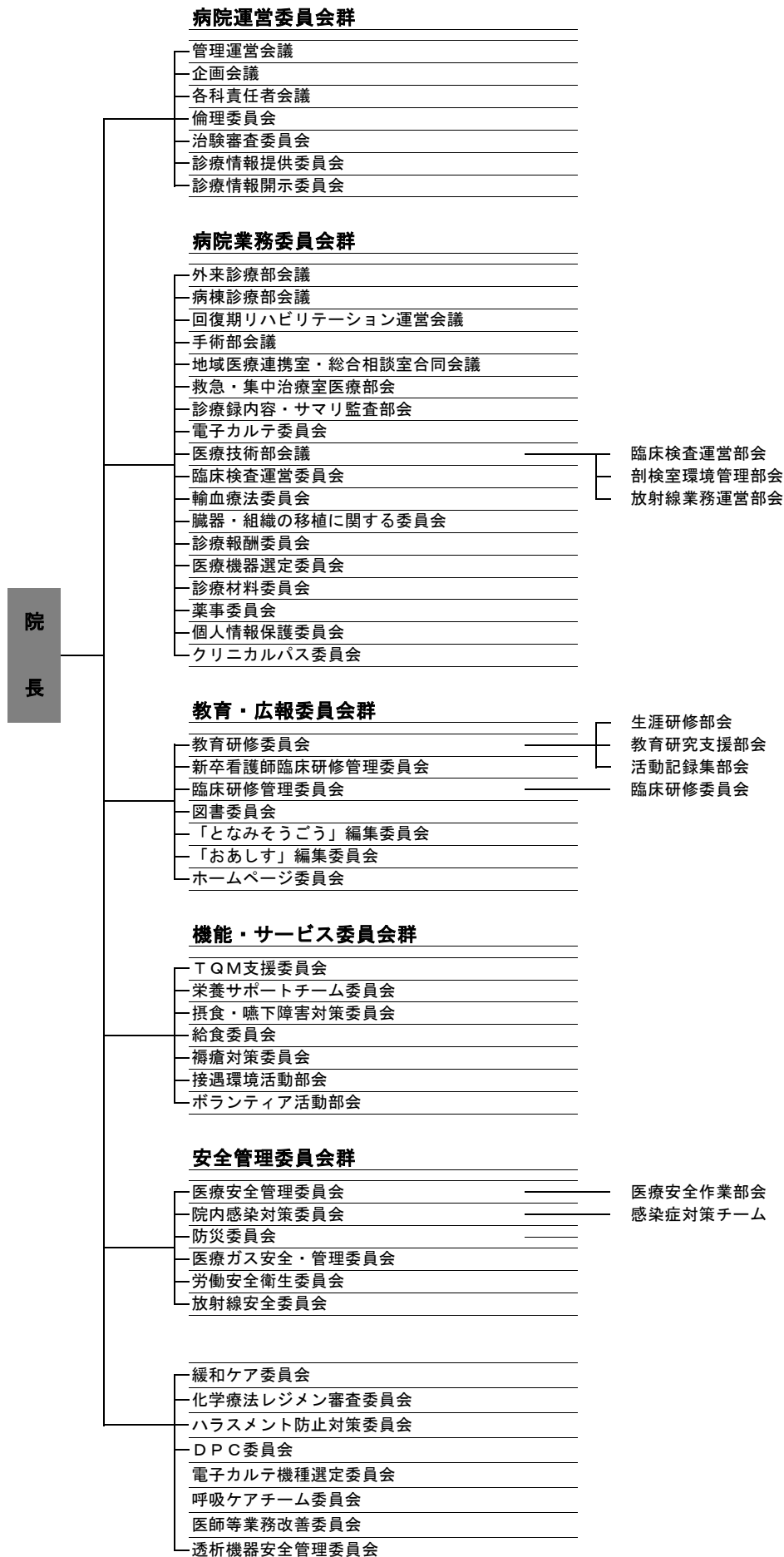


(2) 組織図

平成23年3月31日現在



### (3) 委員会組織図



	委員会名	開催（原則）	人数	任期	委員	目的（要綱/規約第1項）	根拠法令等	診療報酬等
病院運営委員会群	管理運営会議	毎月 (最終火曜)	21	特に 定めない	院長、副院長、組織部長（砺波市病院事業の設置等に関する条例施行規則第9条第1項）、医局長、薬剤科長、看護部科長、事務局課長	会議は病院長を議長として、病院運営に関する重要事項の審議あるいは決定することを目的とする。（要綱第2条）		なし
	企画会議	規定なし (毎月第3水曜)	6	会則 なし	院長、副院長、看護部長、事務局長、総務課長	病院全般の企画、管理、経営、予算、人事、危機管理、その他重要かつ緊急事項などを協議・決定するため「企画会議」を設置する。		なし
	各科責任者会議	規定なし (年1回)	49	会則 なし	管理運営会議のメンバー、職場責任者	各科責任者は中間管理職としてその役割を明確にする。経営分析、業務改善、サービス向上などを審議決定する。		なし
	倫理委員会	規定なし	8	2年	院長、副院長、事務局長、医局長、看護部長、技術職員代表、学識経験者（2名以内）	市立砺波総合病院で行われる医療行為及び医学の研究に関し、倫理的社会的観点から審査を行うため、倫理委員会を置く。		なし
	治験審査委員会	月1回 (第4水曜)	11	2年	医師5名、治験事務局長、看護部長、薬剤科長、事務局長、総務課長、当院と利害関係をもたない2名の外部委員	当院における治験の実施に際し、GCP省令及びその関連通知に基づいて治験が適正かつ安全に実施されるために、治験審査委員会が行うべき業務手順を定める。	医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令	治験にかかる収入
	診療情報提供委員会	(随時)	7	2年	副院長、看護部長、医局長、事務局長、医事課長、総合相談室長、社会福祉士	「診療情報提供に関するガイドライン（指針）」に基づき、診療情報の提供を円滑に行なう具体的方策を定めるため、当委員会を置く。		なし
	診療情報開示委員会	委員長が必要に応じて召集	12	2年	院長、副院長、医療情報部長、精神科医師1名、看護部長、事務局長、総務課長、医事課長、総合相談室長、診療情報管理士1名、学識経験者1名	「診療情報提供に関するガイドライン（指針）」の作成並びに見直しを行なう。		なし
病院業務委員会群	外来診療部会議	月1回 (第3火曜)	22	1年	診療部、看護部、医事課（ニチイ）、薬剤科、放射線技術科、臨床検査科、総合リハビリテーションセンターの代表者若干名	病院理念に基づき、外来診療がスムーズに行なわれることを目的とする。		-
	病棟診療部会議	月1回 (第2木曜)	26	1年	診療部、看護部、医事課、医療技術部の代表者若干名	病棟診療が効果的・効率的に行なわれることを目的とする。		-
	回復期リハビリテーション運営会議	(毎月第1木曜)	10	会則 なし	リハビリテーション科長、回復期リハ病棟専従および登録医師、回復期リハ病棟専従、師長代理、主任、作業療法士係長、理学療法士主査、病棟専従療法士、担当事務職員	回復期リハビリテーションを円滑かつ効率的に進めるため。		回復期リハビリテーション 病棟入院料
	手術部会議	(1ヶ月に1回)		会則 なし	手術室を利用する病院スタッフ	当院手術室で行われるあらゆる診療行為が、安全かつ適正に、そして効率的に実施されるよう、問題点の検討と改善、情報の交換や伝達などを行うことを目的とする。		なし
	地域医療連携室・総合相談室合同会議	(第4木曜)	12	在任 期間	地域医療部所属職員	当院の理念のもと、地域住民の健康と医療・福祉の向上に寄与すること目的とする。		なし
	救急・集中治療室医療部会	毎月定期的 E/Rカンファレンスと同時	2年	委員会の構成は固定せず、救急・集中治療に携わる病院職員は、誰もが参加、発言できる	高度で標準化された医療が救急室、集中治療室およびハイケアユニットで施行され、もって医療の質向上を図ることを目的とする。		特定集中治療室管理料	
	診療録内容・サマリ監査部会	(毎月第2火曜)	10	2年	若干の会員（医局、看護部、医療技術部、医療情報部）	診療記録の記載・内容を監査し、よりよい診療記録を作成するために必要とする全ての事柄を決定する。		入院基本料等
	電子カルテ委員会	毎月 (第4水曜)	20	2年	委員長、副委員長、及び必要な若干の委員（医局、看護部、医療技術部、事務局）	電子カルテシステム開発について審議し、その方針を決定するとともに、効率的なコンピュータ運営を目指すことを目的とする。		なし
	医療技術部会議	毎月第2月曜	10	2年	各科及びセンターの実務担当者より部長が指名した職員	医療技術部に属する科およびセンターの進展、実務の充実、部内の連携をはかることにより、当院の医療の質的向上に寄与することを目的とする。		なし
	臨床検査運営委員会	必要に応じて 随時	10	2年	医師・技師・看護師・事務職員の中から院長が指名する者	院内における臨床検査の適性で効率的な運用とその精度向上をはかり、疾病の診断治療に寄与することを目的とする。	保医発第0305003号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	検体検査管理 加算
	輸血療法委員会	毎月 (第2木曜)	21	2年	複数部門若干名（医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師などとする）	輸血療法がすみやかに院内で施行され、もって医療の質の向上をはかることを目的とする。	「輸血療法の実施に関する指針」Ⅱ-1	輸血管理料Ⅱ
	臓器・組織の移植に関する委員会	月1回	7	2年	院内コーディネーター若干名、脳外科医師/ICU医師/腎臓内科医師/泌尿器科医師から若干名、ソーシャルワーカー	「臓器移植に関する法律」ならびに「角膜及び腎臓の提供に関する法律」に基づき、臓器・組織の提供を希望する人及び家族が、提供について意思決定し、自己実現を果たせるよう手助けすることを目的とする。	臓器移植に関する法律 角膜及び腎臓の提供に関する法律 臓器の移植に関する法律の運用に関する指針 等	なし
	診療報酬委員会	毎月 (第4水曜)	15	2年	医局2名以上、薬剤科1名、検査科1名、看護部2名、事務局数名（委託職員含）	あらゆる診療行為が適正かつ正確に請求及び収納処理されているか検討するとともに、あわせて増収対策を推進することを目的とする。		-
	医療機器選定委員会	規定なし (年2～3回)	14	2年	副院長1名、医師4名、看護師2名、薬剤師1名、放射線技師1名、検査技師1名、臨床工学技士1名、事務員4名	市立砺波総合病院が行なう医療行為に必要な医療機器の購入に際し、その性能及び仕様、保守管理体制並びに使用状況等について調査検討し、最も適正な医療機器を選定するため、病院に当委員会を設置する。		なし
	診療材料委員会	1ヶ月に1回 (第3金曜)	11	2年	医師5名（病棟、外来、手術、放射線、その他）、看護師3名（病棟専従、外来、手術）、医療技術員1名、事務員2名（管財課）	診療材料の使用、購入管理を適切かつ円滑に推進するため必要な事項について審議することを目的とする。		なし
	薬事委員会	3ヶ月に1度 (毎月第3火曜)	10	1年	医局5名、薬剤科2名（薬剤科長含む）、事務局2名、看護部1名	薬事の基本問題及び薬品の購入管理並びに効率的使用について審議し、病院長の諮問に答えることを目的とする。		なし
	個人情報保護委員会	月1回	17	2年	必要な若干の委員（医局、看護部、医療技術部、地域医療部、事務局）	当院における個人情報の取扱について審議し、その方針を決定するとともに、評価・改善することにより個人情報の適切な管理運営を目指すことを目的とする。	個人情報の保護に関する法律	なし
	クリニカルパス委員会	原則毎月 (2ヶ月に1回)	33	2年	若干名（おおそ医師3名、薬剤師1名、看護師4名、臨床検査技師1名、事務2名）	クリニカルパスの運用を通して医療の標準化、チーム医療の推進、インフォームドコンセントの充実および業務内容の効率化をはかり、もって医療の質の向上に貢献することを目的とする。		なし

	委員会名	開催(原則)	人数	任期	委員	目的(要綱/規約第1項)	根拠法令等	診療報酬等
教育・広報委員会群	教育研修委員会	3ヶ月に1回	8	2年	院内各部門から(医局、看護部、医療技術部、事務局、教育研修部)	全職員の専門分野の研修、医療人としての資質の向上を目指し、高い倫理観のもとに医学・医療の進歩にすみやかに対応し、人との相互理解を深めることにより地域住民に貢献することを目的とする。		なし
	新卒看護師臨床研修管理委員会	年1回3月	5	会則なし	市立砺波総合病院院長、同看護部長、同事務局長、同教育研修部長、同看護部看護教育科長、その他委員会が必要と認めた者	新卒看護師臨床研修プログラム及び臨床研修看護師の管理・評価など、新卒看護師臨床研修実施の総括管理を行う。		なし
	臨床研修管理委員会	規定なし(毎年度末1回)	14	2年	院長、教育研修部長、臨床研修委員会委員長、卒後臨床研修プログラム責任者、看護部長、事務局長、臨床研修協力施設の研修実施責任者、臨床研修協力施設以外に所属する有識者	臨床研修プログラム及び研修医の管理、評価等臨床研修の実施の総括管理を行なうため、当委員会を置く。	医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令等	臨床研修病院入院診療加算
	図書委員会	月1回	14	2年	職員の中から適当名(事務担当部署委員3名)	図書室の管理運営方法を企画、検討するとともに職員の研究・研修活動に資するため、関連事項を討議する。あわせて病院の運営方針に沿った患者図書サービスを推進することを目的とする。	医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令(図書室設置)	臨床研修病院入院診療加算(単独型)
	「となみそうごう」編集委員会	規定なし	10	2年	特に規定なし(医局、看護部、医療技術部、事務局、事務)	病院の理念に沿って、当院の目的、機能、施設等を広報し、これにより当院が地域住民から理解され、敬愛されることを目的とする。(広報委員会第1条より)		なし
	「おあしす」編集委員会	委員長が必要と認められたとき	7	2年	特に規定なし(医局、看護部、医療技術部、事務局、事務)	市立砺波総合病院の診療にかかる情報及び院内の活動を紙面に提供し、市立砺波総合病院が院内外に向けて行う広報活動に寄与することを基本的な目的とする。		なし
	ホームページ委員会	毎月1回	12	2年	特に規定なし(医局、看護部、医療技術部、事務局、事務)	市立砺波総合病院の最新の情報を提供し、市立砺波総合病院が院内外に向けて行う広報活動に寄与することを基本的な目的とする。		なし
機能・サービス委員会群	TQM支援委員会	月1回	27	2年	各部及び事務局からの委員(医局、看護部、医療技術部、事務局、事務)	TQM支援委員会は、病院の理念に沿い、患者の立場に立って、職員全体が参加して改善に取り組み、医療の質の向上を図るため必要な環境整備を行う。これにより当院が地域住民から親しまれ、その存在を支持されることを目的とする。		なし
	栄養サポートチーム委員会	毎月(第3水曜)	21	2年	医師、言語聴覚士、栄養管理士、看護師、薬剤師、臨床検査技師、情報システム担当職員	市立砺波総合病院で治療を受けている患者の栄養管理上生ずるいろいろな問題点に対して、適切な助言と指導を主治医および担当スタッフに与えることのできる「栄養サポートチーム(NST)」の活動が、有効かつ効率的に行なわれることを目的として運営される。		栄養管理実施加算
	摂食・嚥下障害対策委員会	1ヶ月に1度(第2水曜)	25	1年	医師、歯科医師、看護師、栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士	摂食・嚥下障害のある患者の誤嚥や窒息を防止して安全に食事がとれることを目標にするとともに、その達成のために広く啓蒙活動を行い、また院長の諮問に答えることを目的とする。		摂食機能療法
	給食委員会	3、6、9、12月の年4回	10	2年	栄養科長、医師1名、管理栄養士2名、調理師2名、管財課主幹、看護師長、看護師2名	市立砺波総合病院で治療を受けている患者の栄養補給が安全かつ快適になされ、疾患の治療に相応しいものとなることを目的として運営される。	保医発第0306009号「入院時食事療養の実施上の留意事項について」1-(9)	入院時食事療養費
	褥瘡対策委員会	月1回(第3水曜)	15	2年	専門担当医師2名、専門担当看護師6名、薬剤師1名、栄養士1名、理学療法士1名、放射線技師1名、臨床検査技師1名、管財課1名、医事課1名 その他委員長または病院長が必要と認める者	砺波総合病院における院内褥瘡対策を討議・検討し、その効率的な推進を図るため、当委員会を設置する。	保医発第0305002号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	入院基本料褥瘡患者管理加算
	接遇環境活動部会	毎月(第4火曜)	18	2年	診療部、看護部、医療技術部、総合相談部、事務局の代表者若干名	病院の理念に沿い、病院職員の接遇向上と院内環境美化に関する問題を検討し、全病的に改善することを目的とする。		なし
	ボランティア活動部会	月1回程度	9	2年	総務課、看護部、図書室司書、ボランティアコーディネーター及びボランティア代表者	市立砺波総合病院のボランティアの運営の円滑を図る。		なし
安全管理委員会群	医療安全管理委員会	毎月1回(第2水曜)	11	会則なし	副院長、医療安全部長、医療安全部副部長、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者、地域医療部長、救急・集中治療部長、看護部長、薬剤科長、事務局長、医療安全管理室長、リスクマネージャー及び委員長が指名する者	適切な医療安全管理を推進し、安全な医療を提供することを目的とする。	医療法施行規則 第十一条の二項	入院基本料医療安全対策加算
	院内感染対策委員会	毎月1回(第1木曜)	21	2年	病院長、看護部長、薬剤科及び臨床検査科責任者、医師4名(うち、委員長の任命する実務担当1名)、看護師5名(うち、同実務担当2名)、薬剤師2名、診療放射線技師1名、臨床検査技師2名(うち、同実務担当2名)、栄養士1名、リハビリテーション部1名、事務1名	当委員会は院内における総合的な感染対策を行っていくための方針を協議・実行する機関であり、その活動は、院内感染に関する対策や予防活動を主とし、感染防止の実践を推進することを目的とする。	保医発第0305002号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	入院基本料
	防災委員会	年2回	12	2年	院長またはその名を受けた者、総務課長(防災管理者)、医局長、管財課長、薬剤科長、放射線技術科長、臨床検査科長、病棟看護科長、外来看護科長、栄養科調理係員又は栄養管理係員、庶務係員、管財係員	市立砺波総合病院の防災管理業務について必要な事項を定め、火災等の災害の予防及び人命の安全並びに災害防止を図ることを目的とする。		なし
	医療ガス安全・管理委員会	規定なし(年1回)	8	2年	院長またはその名を受けた者、麻酔科部長、薬剤師、病棟看護科長、外来看護科長、手術・救急・集中治療看護師、臨床工学技士、管財係長、管財係員(委員の中に、監督責任者と実施責任者を置く)	市立砺波総合病院の医療ガス設備の安全管理を図り、患者の安全を確保することを目的とする。	厚労省通知「診療の用に供するガス設備の保安管理について」	なし
	労働安全衛生委員会	規定なし(月1回)	16	2年	病院を管理するもの、またはこれに準ずるもの1名、衛生管理者(医局)1名、産業医1名、薬剤科1名、放射線技術科1名、臨床検査科1名、栄養科1名、その他の医療技術員1名、看護師2名、看護助手1名、事務局2名、職員労働組合1名	職員の労働災害・健康障害を防止し快適な作業環境の形成を促進するとともに、職員の健康の保持増進を促進することを目的とする。	労働安全衛生法 第十七～十九条	なし
	放射線安全委員会	年1回	12	2年	放射線安全委員長、放射線取扱主任者、放射線取扱副主任者、放射線管理室長、管理区域責任者、施設管理担当者、その他委員長が必要と認めた者	法に基づき規定される「市立砺波総合病院放射線障害予防規定」第8条に基づくもの。(同第8条1項:放射線障害の防止について必要な事項を企画審議するために、放射線安全委員会を置く。)	放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律 第21条により「院内予防規定」を作成	なし
	緩和ケア委員会	(毎月第2火曜)	14	2年	職員の中から適当名(医局、看護部、医療技術部、がん診療部)	院内外における緩和ケア(緩和医療を含む)を院内で運営するにあり、関連事項を討議する。あわせてスムーズな業務運営が達成できるよう院内外の調整を行うことを目的とする。	厚労省通知「がん診療連携拠点病院の整備について」	緩和ケア加算(がん診療連携拠点病院)
化学療法レジメン審査委員会	(申請があったとき)	7	2年	医師、看護師、薬剤師、事務	当委員会は、外来並びに入院化学療法の妥当性を評価し承認する機関であり、その活動は外来及び入院化学療法のレジメンに関する審査をすることを目的とする。	保医発第0305003号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	外来化学療法加算	
ハラスメント防止対策委員会	(必要に応じて随時)	7	2年	副院長、事務局長、院外医師1名、その他院外有識者2名	院内の職場ハラスメントの対応及びその解決に努め、もって職員の身体的・精神的安全を確保することを目的とする。		なし	
DPC委員会	(随時)	20	1年	(1)医師 (2)看護師 (3)薬剤師 (4)臨床放射線技士 (5)臨床検査技士 (6)事務員 (7)その他病院長が必要と認めた者	DPC対象病院としてDPC業務の適正な運用を図ることを目的とする。		DPC	
電子カルテ機種選定委員会	(随時)	10	平成22年度末	院長が指名する若干の委員	次期電子カルテシステムの基本方針について審議し、機種選定を行うため、電子カルテ機種選定委員会を置く。		なし	
呼吸ケアチーム委員会	隔月で全体会議を開催	12	2年	呼吸管理に精通した医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士を持って構成する。また、病棟毎にリンクナースを若干名置く。	市立砺波総合病院における呼吸ケアの質向上と安全なケアの提供を目指し、呼吸ケアチームの活動が有効かつ効率的に行われることを目的に委員会を設置する。		呼吸ケアチーム加算	
医師等業務改善委員会	(随時)	7	2年	院長の指名する委員長、副委員長1名及び院長が必要と認めた者	本委員会は、院長の諮問機関として、医師業務等の負担軽減及び処遇の改善をはかるため、...事項を検討する。	厚労省保健局事務連絡「病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に係る計画の策定について」	医師事務作業補助体制加算等	
透析機器安全管理委員会	6ヵ月に1回	5	2年	・医師 ・臨床工学技士 ・その他、委員長が必要と認めた者	人工透析における透析液の水質を確保し合併症を防止する観点から、透析液の製造、品質管理、透析機器設備に関する適正な管理及び必要に応じた改善等を行うために透析機器安全委員会を設置する。		透析液水質確保加算	



#### 4. 職員数

(平成23年 3月31日現在)

部門	職 種	職 名	正職員	臨時職員	計	備 考
医 師	医 師	院 長	1 名		1 名	
		副 院 長	2		2	
		部 長	25		25	
		医 長	23		23	
		医 員	22		22	
		臨 床 研 修 医 小 計	73	5	78	
	齒 科 医 師	部 長	1		1	
		医 員	2		2	
		臨 床 研 修 医 小 計	3	1	4	
医 療 技 術 部 門	藥 劑 師	部 長	1		1	
		科 長	1		1	
		主 幹	2		2	
		係 長	1		1	
		主 査	1		1	
		任 師	7		7	
		藥 劑 師 小 計	5	1	6	
			18	1	19	
	放 射 線 技 師	主 幹	1		1	
		係 長	1		1	
		主 任 師	7		7	
		技 師 小 計	9	2	11	
		18	2	20		
	臨 床 檢 査 技 師	科 長	1		1	
		主 幹	1		1	
		係 長	2		2	
		主 査	2		2	
		任 師	8		8	
		技 師 小 計	9	7	16	
	23	7	30			
檢 査 助 手	助 手		1	1		
管 理 栄 養 士	係 長	1		1		
	主 任 士	1		1		
	管 理 栄 養 士 小 計	1		1		
		3		3		
栄 養 士	主 任	1		1		
	係 主 任 助 手	1		1		
	調 理 師 助 手 小 計	12	2	14		
		3	3	6		
	17	5	22			
臨 床 心 理 士	臨 床 心 理 士 主 任	1		1		
	齒 科 技 工 士 主 査	1		1		
	主 査 士	1		1		
	齒 科 衛 生 士 小 計	2	1	3		
	3	1	4			
作 業 療 法 士	係 長	1		1		
	主 任 士	2		2		
	作 業 療 法 士 小 計	2	1	3		
		5	1	6		
理 学 療 法 士	係 長	1		1		
	主 任 士	4		4		
	理 学 療 法 士 小 計	9		9		
	14		14			

部門	職 種	職 名	正職員	臨時職員	計	備 考
医 療 技 術 部 門	言 語 聽 覺 士	主 任 士	1 名	名	1 名	
		主 任 士	2		2	
		小 計	3		3	
	理 療 士	主 任 士	1		1	
		主 任 士	1		1	
	鍼 灸 師	主 任 師	1		1	
		小 計	1	1	2	
	鍼 灸 助 手	助 手		1	1	
	社 会 福 祉 士	主 任 士	1		1	
		主 任 士	2		2	
小 計		3		3		
臨 床 工 学 技 士	主 任 查 任 士	1		1		
	主 任 查 任 士	1		1		
	小 計	4		4		
診 療 情 報 管 理 士	診 療 情 報 管 理 士	1		1		
	診 療 情 報 管 理 士	1	1	2		
	小 計	1	1	2		
視 能 訓 練 士	視 能 訓 練 士	1		1		
	視 能 訓 練 士	1	1	2		
	小 計	1	1	2		
眼 科 助 手	助 手			1		
	助 手			1		
	小 計			1		
看 護 部 門	看 護 師	部 長	1		1	
		科 長	5		5	
		師 長 代 理 任 師	16		16	
		師 長 代 理 任 師	23		23	
		主 任 師	49		49	
		助 產 師	19		19	
		看 護 師	251	23	274	
		臨 床 研 修 看 護 師		4	4	
	小 計	364	27	391		
	准 看 護 師	准 看 護 師	3	3	6	
看 護 助 手	主 任 助 手	1		1		
	助 手	8		8		
	小 計	8	40	48		
小 計	17	40	57			
事 務 部 門	事 務 職 員	局 次 課 主 係 主 主 司 事 小 計	1		1	
		室 長	1		1	
		室 長	3		3	
		幹 事	6		6	
		長 查 任 事 書 手	3		3	
		長 查 任 事 書 手	2		2	
		任 事 書 手	10		10	
		任 事 書 手	4		4	
	小 計	30	1	31		
	保 育 士	所 保 育 士		1	1	
小 計		7	7			
助 手	主 任 技 士	2		2		
	主 任 助 手	1		1		
	助 手	3		3		
	電 話 交 換 手		2	2		
	小 計	6	2	8		
合 計			616	144	760	

### 第3 決算概要

#### 1. 年度別収支状況

##### (1) 収益的収入及び支出（税抜き）

収 入

(単位：円)

科目	年度	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
病院事業収益		10,355,406,721	100.0%	10,749,416,405	100.0%	11,454,075,885	100.0%
医業収益		9,688,409,203	93.6%	9,754,006,062	90.7%	10,393,995,567	90.7%
入院収益		6,120,961,649	59.2%	6,025,044,225	56.1%	6,516,801,446	56.9%
外来収益		2,950,477,465	28.5%	3,057,590,871	28.4%	3,214,002,208	28.1%
その他医業収益		612,847,149	5.9%	667,370,696	6.2%	659,608,575	5.7%
へき地診療収益		4,122,940	0.0%	4,000,270	0.0%	3,583,338	0.0%
医業外収益		666,997,518	6.4%	995,410,343	9.3%	1,060,080,318	9.3%
受取利息配当金		208,229	0.0%	4,750	0.0%	3,250	0.0%
他会計補助金		169,269,000	1.6%	164,055,000	1.5%	218,721,000	1.9%
補助金		51,693,548	0.5%	43,475,021	0.4%	61,378,813	0.6%
負担金交付金		333,495,000	3.2%	683,159,000	6.4%	656,190,000	5.7%
その他医業外収益		112,331,741	1.1%	104,716,572	1.0%	123,787,255	1.1%
特別利益		0	—	0	—	0	—
固定資産売却益		0	—	0	—	0	—

支 出

(単位：円)

科目	年度	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
病院事業費用		11,215,818,274	100.0%	10,740,144,176	100.0%	10,892,045,765	100.0%
医業費用		10,686,371,774	95.3%	10,259,727,007	95.5%	10,415,355,454	95.6%
給与費		5,613,855,197	50.0%	5,531,931,821	51.5%	5,605,788,243	51.5%
材料費		2,664,401,790	23.8%	2,475,247,323	23.0%	2,573,608,218	23.6%
薬品費		1,606,847,552	14.3%	1,510,648,483	14.1%	1,590,178,574	14.6%
診療材料費		964,531,344	8.6%	873,609,359	8.1%	885,252,416	8.1%
給食材料費		78,279,651	0.7%	77,087,660	0.7%	83,604,976	0.8%
医療消耗備品費		14,743,243	0.2%	13,901,821	0.1%	14,572,252	0.1%
経費		1,247,973,014	11.1%	1,214,125,702	11.3%	1,248,620,672	11.5%

科目	年度	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
厚生福利費		4,925,658	0.0%	3,816,572	0.0%	2,532,868	0.0%
旅費交通費		5,213,584	0.0%	5,548,855	0.1%	4,961,448	0.1%
職員被服費		1,437,033	0.0%	1,702,245	0.0%	1,508,169	0.0%
消耗品費		41,732,889	0.4%	40,216,137	0.4%	41,769,599	0.4%
消耗備品費		4,089,496	0.0%	5,961,392	0.1%	5,916,800	0.1%
光熱水費		154,951,484	1.4%	139,081,735	1.3%	139,635,388	1.3%
燃料費		95,153,858	0.8%	64,481,571	0.6%	85,990,598	0.8%
食糧費		32,748	0.0%	44,798	0.0%	61,254	0.0%
印刷製本費		10,177,617	0.1%	8,430,854	0.1%	7,697,579	0.1%
修繕費		131,569,488	1.2%	141,123,382	1.3%	138,676,581	1.3%
保険料		29,185,473	0.3%	36,330,689	0.3%	33,368,286	0.3%
賃借料		130,691,175	1.2%	137,287,089	1.3%	146,149,469	1.3%
通信運搬費		10,496,408	0.1%	10,373,894	0.1%	10,487,799	0.1%
委託料		622,576,407	5.6%	613,652,630	5.7%	624,454,135	5.7%
交際費		332,257	0.0%	528,614	0.0%	384,300	0.0%
諸会費		3,503,280	0.0%	3,576,838	0.0%	3,518,247	0.0%
雑費		1,904,159	0.0%	1,968,407	0.0%	1,508,152	0.0%
減価償却費		1,103,911,829	9.8%	987,100,140	9.2%	930,359,854	8.5%
資産減耗費		6,888,046	0.1%	6,107,550	0.1%	13,262,900	0.1%
研究研修費		41,444,235	0.4%	37,620,455	0.3%	35,761,166	0.3%
謝金		1,944,115	0.0%	2,235,740	0.0%	1,592,876	0.0%
図書費		8,069,863	0.1%	7,892,165	0.1%	8,708,306	0.1%
旅費		20,094,640	0.2%	16,121,235	0.1%	15,525,060	0.1%
研究雑費		7,987,721	0.1%	8,701,612	0.1%	8,412,067	0.1%
国外病院交流費		3,347,896	0.0%	2,669,703	0.0%	1,522,857	0.0%
へき地医療活動費		7,897,663	0.1%	7,594,016	0.1%	7,954,401	0.1%
医業外費用		529,446,500	4.7%	480,417,169	4.5%	476,690,311	4.4%
特別損失		0	—	0	—	0	—
差引（純損益）		△ 860,411,553	—	9,272,229	—	562,030,120	—

## (2) 資本的收入及び支出（税込み）

（単位：円）

科目	年度	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的收入		973,707,250	100.0%	455,183,000	100.0%	207,908,000	100.0%
企業債		618,200,000	63.5%	301,000,000	66.1%	177,000,000	85.1%
出資金		342,083,000	35.1%	99,058,000	21.8%	30,908,000	14.9%
固定資産売却代金		0	—	0	—	0	—
補助金		13,424,250	1.4%	55,125,000	12.1%	0	—
寄附金		0	—	0	—	0	—
資本の支出		1,676,892,096	100.0%	1,483,722,368	100.0%	1,171,696,907	100.0%
建設改良費		196,254,219	11.7%	296,349,510	20.0%	226,105,497	19.3%
企業債償還金		1,480,637,877	88.3%	1,187,372,858	80.0%	945,591,410	80.7%
建設利息		0	—	0	—	0	—
収支差引		△ 703,184,846	—	△ 1,028,539,368	—	△ 963,788,907	—
補填財源内訳							
過年度分損益勘定留保資金		702,744,887	99.9%	475,435,160	46.2%	537,668,180	55.8%
現年度分損益勘定留保資金		0	—	552,469,869	53.7%	425,709,518	44.2%
建設改良積立金取崩額		0	—	0	—	0	—
減債積立金取崩額		0	—	0	—	0	—
当年度分消費税資本の収支調整額		439,959	0.1%	634,339	0.1%	411,209	0.0%

## (3) 年度別収支表（税抜き）

（単位：千円）

	収益	費用	純利益	収益中の 一般会計 繰入金	繰入金 控除後の 純利益	出資金の 一般会計 繰入金	繰入金 合計
	A	B	C = A - B	D	E = C - D	F	D + F
平成 5年度	8,609,734	8,698,668	△ 88,934	321,234	△ 410,168	219,293	540,527
平成 6年度	8,723,947	8,790,101	△ 66,154	332,193	△ 398,347	157,892	490,085
平成 7年度	8,962,926	9,006,082	△ 43,156	404,708	△ 447,864	277,989	682,697
平成 8年度	9,172,178	9,242,141	△ 69,963	402,216	△ 472,179	265,377	667,593
平成 9年度	9,299,819	9,373,656	△ 73,837	399,618	△ 473,455	316,062	715,680
平成10年度	9,434,298	9,359,793	74,505	359,182	△ 284,677	360,492	719,674
平成11年度	9,747,500	9,762,204	△ 14,704	396,716	△ 411,420	309,429	706,145
平成12年度	9,579,297	9,529,144	50,153	349,492	△ 299,339	247,639	597,131
平成13年度	9,859,453	10,701,494	△ 842,041	377,443	△ 1,219,484	239,459	616,902
平成14年度	9,945,032	10,152,770	△ 207,738	409,207	△ 616,945	405,644	814,851
平成15年度	10,248,767	10,712,923	△ 464,156	505,494	△ 969,650	0	505,494
平成16年度	10,975,691	10,948,545	27,146	600,000	△ 572,854	150,000	750,000
平成17年度	10,497,687	11,395,583	△ 897,896	523,849	△ 1,421,745	163,151	687,000
平成18年度	10,393,577	11,428,071	△ 1,034,494	426,957	△ 1,461,451	354,183	781,140
平成19年度	10,354,913	11,252,255	△ 897,342	596,371	△ 1,493,713	321,771	918,142
平成20年度	10,355,407	11,215,818	△ 860,411	707,917	△ 1,568,328	342,083	1,050,000
平成21年度	10,749,416	10,740,144	9,272	1,130,942	△ 1,121,670	99,058	1,230,000
平成22年度	11,454,076	10,892,046	562,030	1,169,092	△ 607,062	30,908	1,200,000

## 2. 診療行為別収入の状況

### (1) 診療行為別収入比較表

#### 入院収益

	平成20年度				平成21年度				平成22年度			
	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益
投薬	112,214	1.8%	106.2%	772	69,618	1.2%	62.0%	493	71,535	1.1%	102.8%	482
注射・麻酔	704,356	11.5%	94.7%	4,843	320,232	5.4%	45.5%	2,268	317,080	4.9%	99.0%	2,137
処置・手術	1,173,435	19.2%	95.3%	8,068	1,128,131	19.0%	96.1%	7,988	1,253,098	19.5%	111.1%	8,445
検査	295,574	4.8%	97.9%	2,032	87,185	1.5%	29.5%	617	78,739	1.2%	90.3%	531
X線	218,799	3.6%	92.7%	1,504	43,082	0.7%	19.7%	305	42,532	0.7%	98.7%	287
入院料	2,820,401	46.1%	102.4%	19,393	3,702,579	62.3%	131.3%	26,218	4,027,137	62.5%	108.8%	27,139
食事療養	246,758	4.0%	95.5%	1,697	246,106	4.1%	99.7%	1,743	261,322	4.1%	106.2%	1,761
その他	549,587	9.0%	104.2%	3,779	341,670	5.8%	62.2%	2,419	385,322	6.0%	112.8%	2,597
計	6,121,124	100.0%	99.4%	42,088	5,938,603	100.0%	97.0%	42,051	6,436,765	100.0%	108.4%	43,378

#### 外来収益

	平成20年度				平成21年度				平成22年度			
	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益
初診料	81,366	2.8%	89.3%	335	82,440	2.6%	101.3%	336	81,151	2.5%	98.4%	319
再診料	132,086	4.5%	96.7%	544	135,133	4.3%	102.3%	550	140,605	4.3%	104.0%	553
投薬	604,588	20.5%	84.0%	2,490	604,463	19.1%	99.9%	2,462	567,843	17.2%	93.9%	2,232
注射・麻酔	330,274	11.2%	128.2%	1,360	364,283	11.5%	110.3%	1,484	416,113	12.6%	114.2%	1,636
処置・手術	415,536	14.1%	99.9%	1,711	401,133	12.7%	96.5%	1,634	435,931	13.2%	108.7%	1,714
検査	692,061	23.5%	100.9%	2,850	673,110	21.3%	97.3%	2,741	712,828	21.4%	105.9%	2,802
X線	453,413	15.4%	93.7%	1,867	463,927	14.7%	102.3%	1,889	512,398	15.5%	110.4%	2,014
その他	241,249	8.2%	102.5%	994	438,676	13.8%	181.8%	1,787	439,650	13.3%	100.2%	1,728
計	2,950,573	100.0%	97.5%	12,152	3,163,165	100.0%	107.2%	12,883	3,306,519	100.0%	104.5%	12,998

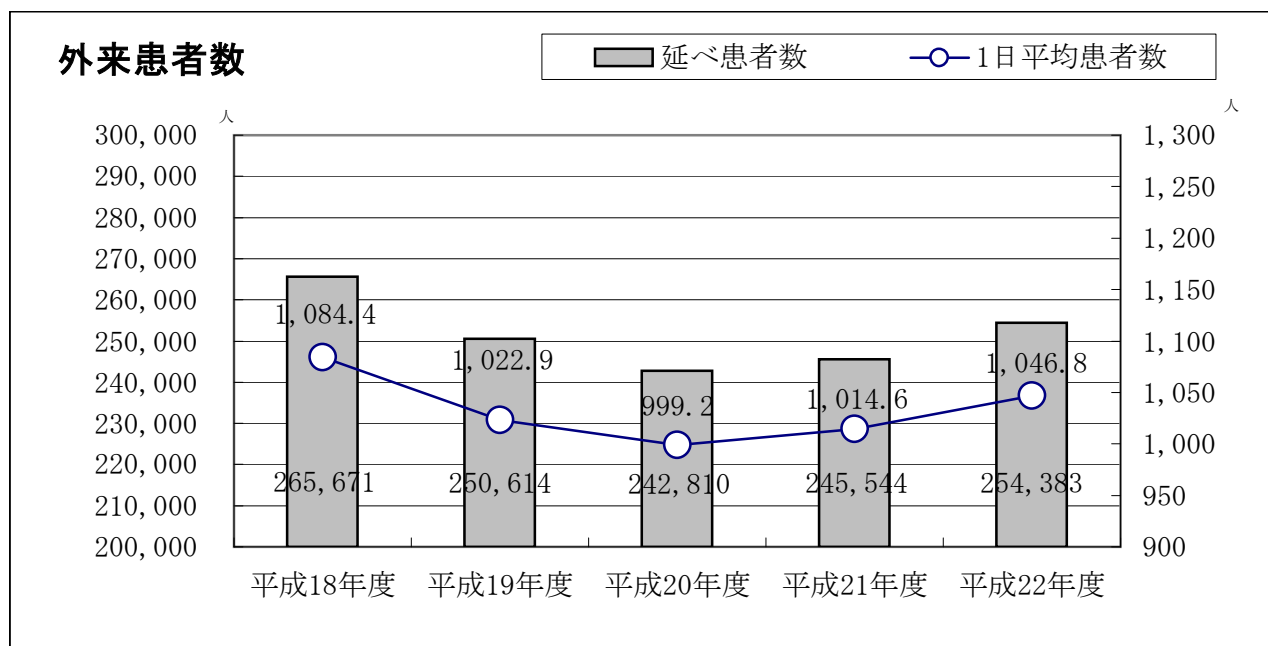
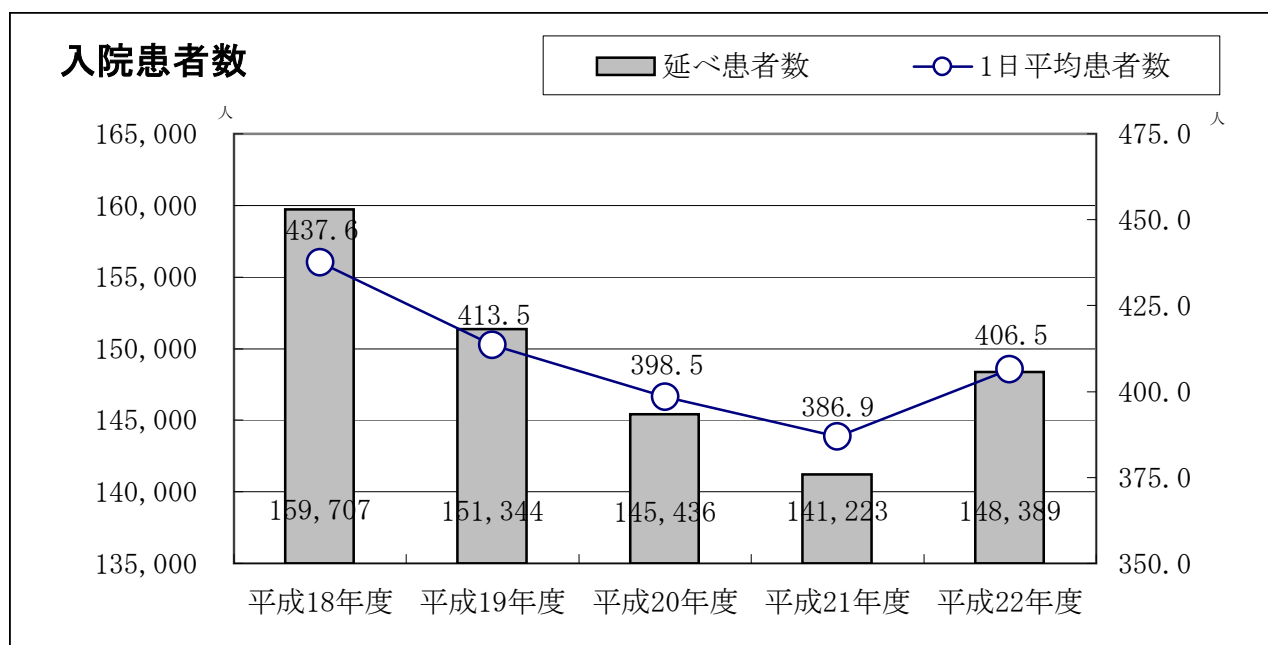
## 第4 業務概要

### 1. 患者の状況

#### (1) 入院・外来別患者数

(単位：人)

区分		年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
入院	延べ患者数		159,707	151,344	145,436	141,223	148,389
	1日平均患者数		437.6	413.5	398.5	386.9	406.5
	対前年度比		99.2%	94.8%	96.1%	97.1%	105.1%
外来	延べ患者数		265,671	250,614	242,810	245,544	254,383
	1日平均患者数		1,084.4	1,022.9	999.2	1,014.6	1,046.8
	対前年度比		90.9%	94.3%	96.9%	101.1%	103.6%





## (2) 月別患者数

### ア. 入院

(単位：人)

年度 月別	平成21年度			平成22年度		
	一般 (感染・結核含む)	精神	計	一般 (感染・結核含む)	精神	計
4月	10,567	1,153	11,720	11,097	1,087	12,184
5月	9,855	1,205	11,060	11,740	1,228	12,968
6月	9,992	1,136	11,128	11,591	1,172	12,763
7月	10,502	1,155	11,657	11,968	1,126	13,094
8月	10,820	1,025	11,845	11,817	1,084	12,901
9月	10,512	946	11,458	10,600	1,173	11,773
10月	11,118	1,095	12,213	10,727	1,258	11,985
11月	10,729	1,073	11,802	10,516	900	11,416
12月	10,542	1,020	11,562	11,565	875	12,440
1月	11,796	987	12,783	11,723	948	12,671
2月	10,530	960	11,490	10,659	825	11,484
3月	11,534	971	12,505	11,749	961	12,710
計	128,497	12,726	141,223	135,752	12,637	148,389
1日平均	352.0	34.9	386.9	371.9	34.6	406.5

### イ. 外来（初診・再診別）

(単位：人)

年度 月別	平成21年度			平成22年度		
	初診	再診	計	初診	再診	計
4月	2,495	18,050	20,545	2,487	18,720	21,207
5月	2,475	16,284	18,759	2,441	16,746	19,187
6月	2,642	18,072	20,714	2,533	18,972	21,505
7月	2,844	18,660	21,504	2,904	19,324	22,228
8月	2,919	17,581	20,500	2,942	19,764	22,706
9月	2,481	17,253	19,734	2,474	18,682	21,156
10月	2,809	19,078	21,887	2,417	18,362	20,779
11月	2,406	17,371	19,777	2,414	19,081	21,495
12月	2,399	18,089	20,488	2,394	19,093	21,487
1月	2,393	17,400	19,793	2,370	17,807	20,177
2月	2,262	16,754	19,016	2,278	17,211	19,489
3月	2,587	20,240	22,827	2,573	20,394	22,967
計	30,712	214,832	245,544	30,227	224,156	254,383
1日平均	126.9	887.7	1,014.6	124.4	922.5	1,046.8

(3) 科別・月別患者数

ア. 入院診療科別月別患者数

平成21年度

診療科 月	内	腎内	内分	血	東洋	へき	神	呼	消	循	外	呼	心外	大	緩	小	整	形	脳	皮	泌	産	(	眼	耳	放	麻	リ	歯	精	回	感	計
	科	高血	泌内	液内	医学	地診	経内	吸器	化器	環器	科	器外	臓血	腸肛	和ケ	児科	形外	成外	神経	膚科	尿器	婦人	新生	科	鼻咽	射線	酔・	テー	科口	神	リハ	復	
平成21年 4月	1,050	230	136	310	0	0	0	0	876	922	816	0	110	324	27	234	1,436	166	1,359	125	544	622	223	84	131	0	0	50	104	1,153	911	0	11,720
5月	984	365	169	341	0	0	0	0	811	742	756	0	75	327	22	174	1,230	123	1,644	129	467	380	179	100	116	0	0	62	60	1,205	778	0	11,060
6月	1,013	250	137	226	0	0	0	0	842	772	792	0	96	333	52	146	1,255	146	1,642	76	492	539	214	122	116	0	0	58	66	1,136	821	0	11,128
7月	875	303	138	223	0	0	0	0	1,082	806	1,042	0	71	353	50	162	1,309	192	1,541	57	498	711	218	88	120	0	0	13	121	1,155	747	0	11,657
8月	1,057	335	140	206	0	0	0	0	1,009	787	1,101	0	48	222	66	202	1,419	143	1,693	108	358	699	221	136	136	0	0	25	119	1,025	811	0	11,845
9月	943	342	123	203	0	0	0	0	715	885	1,054	0	16	311	111	258	1,386	148	1,465	130	513	652	224	93	193	0	0	0	57	946	914	0	11,458
10月	920	361	188	161	0	0	0	0	685	896	899	0	15	316	71	391	1,411	150	1,768	129	535	779	259	135	214	0	0	14	107	1,095	973	0	12,213
11月	811	199	149	313	0	0	0	0	605	851	905	0	18	234	81	294	1,555	172	1,793	114	579	713	209	120	114	0	0	14	85	1,073	1,010	0	11,802
12月	989	339	185	210	0	0	0	0	529	839	894	0	37	325	108	354	1,334	117	1,952	68	422	598	212	78	179	0	0	62	79	1,020	844	0	11,562
平成22年 1月	1,116	365	188	271	0	0	0	0	728	1,124	962	0	71	258	64	346	1,586	102	2,078	58	521	529	187	100	153	0	0	91	87	987	998	0	12,783
2月	1,114	279	229	177	0	0	0	0	688	858	684	0	72	322	45	296	1,400	87	1,973	68	384	477	166	106	213	0	0	102	72	960	884	0	11,490
3月	1,131	388	182	179	0	0	0	0	877	925	910	0	69	275	7	309	1,558	113	2,175	87	358	503	156	135	229	0	0	27	120	971	977	0	12,505
計	12,003	3,756	1,964	2,820	0	0	0	0	9,447	10,407	10,815	0	698	3,600	704	3,166	16,879	1,659	21,083	1,149	5,671	7,202	(2,468)	1,297	1,914	0	0	518	1,077	12,726	10,668	0	141,223
1日平均	32.9	10.3	5.4	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	25.9	28.5	29.6	0.0	1.9	9.9	1.9	8.7	46.2	4.5	57.8	3.1	15.5	19.7	(6.8)	3.6	5.2	0.0	0.0	1.4	3.0	34.9	29.2	0.0	386.9
構成比	8.5%	2.7%	1.4%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	7.4%	7.7%	0.0%	0.5%	2.5%	0.5%	2.2%	12.0%	1.2%	14.9%	0.8%	4.0%	5.1%	-	0.9%	1.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.8%	9.0%	7.6%	0.0%	95.2%

平成22年度

診療科 月	内	腎内	内分	血	東洋	へき	神	呼	消	循	外	呼	心外	大	緩	小	整	形	脳	皮	泌	産	(	眼	耳	放	麻	リ	歯	精	回	感	計
	科	高血	泌内	液内	医学	地診	経内	吸器	化器	環器	科	器外	臓血	腸肛	和ケ	児科	形外	成外	神経	膚科	尿器	婦人	新生	科	鼻咽	射線	酔・	テー	科口	神	リハ	復	
平成22年 4月	879	427	232	237	0	0	0	0	844	880	773	0	30	461	62	276	1,473	138	1,931	95	501	509	188	112	203	0	0	44	77	1,087	913	0	12,184
5月	1,063	376	161	348	0	0	0	0	660	926	749	0	111	418	52	296	1,601	125	2,237	130	511	525	168	109	286	0	0	15	83	1,228	958	0	12,968
6月	1,164	440	201	425	0	0	0	0	697	873	712	0	53	448	53	274	1,536	157	1,873	133	549	649	170	82	195	0	0	0	60	1,172	1,017	0	12,763
7月	1,107	415	265	392	0	0	0	0	852	609	809	0	40	518	24	152	1,647	282	1,919	190	497	752	277	83	303	0	0	19	87	1,126	1,006	0	13,094
8月	1,403	360	159	295	0	0	0	0	738	488	854	0	39	454	80	257	1,588	263	1,824	193	561	640	181	139	347	0	0	38	151	1,084	946	0	12,901
9月	1,077	413	226	299	0	0	0	0	498	417	932	0	53	293	141	209	1,451	164	1,617	226	665	560	221	99	185	0	0	56	135	1,173	884	0	11,773
10月	1,251	340	164	255	0	0	0	0	794	500	793	0	55	421	96	313	1,644	114	1,396	165	513	634	232	119	204	0	0	48	126	1,258	782	0	11,985
11月	1,288	466	79	262	0	0	0	0	698	464	716	0	15	336	44	463	1,632	78	1,632	128	484	545	252	71	199	0	0	39	84	900	793	0	11,416
12月	1,314	401	131	287	6	0	0	0	649	715	907	0	58	422	68	502	1,674	79	1,798	103	443	648	213	84	243	0	0	32	89	875	912	0	12,440
平成23年 1月	1,196	451	148	205	11	0	0	0	724	851	924	0	72	447	17	356	1,608	169	1,929	161	487	617	152	113	225	0	0	12	99	948	901	0	12,671
2月	1,000	371	126	316	0	0	0	0	848	767	784	0	107	286	65	208	1,616	161	1,548	138	357	569	180	145	207	0	0	13	135	825	892	0	11,484
3月	918	438	113	343	0	0	0	0	957	934	840	0	34	500	54	279	1,755	131	1,723	93	499	638	216	88	254	0	0	32	158	961	968	0	12,710
計	13,660	4,898	2,005	3,664	17	0	0	0	8,959	8,424	9,793	0	667	5,004	756	3,585	19,225	1,861	21,427	1,755	6,067	7,286	(2,450)	1,244	2,851	0	0	348	1,284	12,637	10,972	0	148,389
1日平均	37.4	13.4	5.5	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.5	23.1	26.8	0.0	1.8	13.7	2.1	9.8	52.7	5.1	58.7	4.8	16.6	20.0	(6.7)	3.4	7.8	0.0	0.0	1.0	3.5	34.6	30.1	0.0	406.5
構成比	9.2%	3.3%	1.4%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%	5.7%	6.6%	0.0%	0.4%	3.4%	0.5%	2.4%	13.0%	1.3%	14.4%	1.2%	4.1%	4.9%	-	0.8%	1.9%	0.0%	0.0%	0.2%	0.9%	8.5%	7.4%	0.0%	100.0%

イ. 外来診療科別月別患者数

平成21年度

診療科 月	内	腎内	内分	血	人セ	合東	東洋	う(	へ	神	呼	消	循	外	呼	心外	大	緩	小	整	形	脳	皮	泌	産	眼	耳	放	核	放	麻	ク	リ	リ	歯	精	計
	科	高	内	液	工	洋	洋	ち	き	経	吸	化	環	科	吸	臓	腸	和	児	形	成	神	膚	尿	婦	科	鼻	射	医	射	酔	リ	ハ	科	口	神	
平成21年 4月	1,172	242	652	203	744	1,158	662	496	34	213	195	966	505	992	0	156	551	0	1,424	2,386	782	1,090	1,060	983	846	1,058	1,106	56	8	96	128	370	494	875	20,545		
5月	1,126	227	572	165	754	977	529	448	33	192	163	799	475	932	0	114	530	0	1,303	2,334	794	1,032	1,053	942	791	899	840	48	3	47	113	349	439	713	18,759		
6月	1,239	256	634	217	790	1,082	536	546	35	225	148	919	491	1,026	0	179	589	0	1,318	2,480	776	1,173	1,252	994	908	1,009	968	56	5	91	112	412	502	828	20,714		
7月	1,411	276	626	237	825	1,165	565	600	37	254	151	958	539	1,020	0	180	687	4	1,382	2,507	849	1,172	1,235	1,054	988	1,057	848	66	2	150	98	372	497	857	21,504		
8月	1,464	205	563	195	783	1,087	530	557	38	152	140	924	497	855	0	158	556	0	1,498	2,409	868	1,137	1,334	1,027	893	958	783	60	6	169	71	404	514	752	20,500		
9月	1,338	260	594	186	806	983	471	512	41	210	143	930	526	997	0	129	514	0	1,180	2,467	805	1,161	1,089	1,039	911	871	726	50	12	130	70	356	397	813	19,734		
10月	1,516	247	601	228	869	1,198	546	652	37	258	153	1,012	543	1,195	0	148	585	0	1,582	2,536	754	1,256	1,201	1,005	968	1,092	889	56	2	129	80	471	430	846	21,887		
11月	1,323	210	444	186	812	1,124	506	618	36	191	159	957	463	970	0	119	572	1	1,636	2,415	643	1,103	986	965	868	929	784	52	3	70	75	478	420	783	19,777		
12月	1,292	246	579	192	851	1,107	540	567	37	208	139	1,082	499	948	0	144	574	0	1,496	2,386	673	1,171	1,054	1,087	914	994	860	54	2	92	71	435	454	847	20,488		
平成22年 1月	1,250	250	520	166	814	1,089	513	576	34	213	134	1,020	590	925	0	111	540	4	1,365	2,414	657	1,126	1,012	1,102	824	1,014	848	43	2	110	48	350	443	775	19,793		
2月	1,115	218	553	169	776	1,110	486	624	35	165	119	979	487	858	0	119	524	0	1,468	2,234	580	1,119	959	1,037	766	870	875	56	4	225	57	367	459	713	19,016		
3月	1,324	302	600	224	877	1,226	559	667	39	182	144	1,104	592	1,002	0	172	576	1	1,611	2,677	841	1,399	1,160	1,202	903	1,150	1,217	58	8	236	77	435	568	920	22,827		
計	15,570	2,939	6,938	2,368	9,701		6,443	6,863	436	2,463	1,788	11,650	6,207	11,720	0	1,729	6,798	10	17,263	29,245	9,022	13,939	13,395	12,437	10,580	11,901	10,744	655	57	1,545	1,000	4,799	5,617	9,722	245,544		
1日平均	64.1	12.1	28.6	9.7	39.9	0.0	26.5	28.2	1.8	10.1	7.4	47.9	25.5	48.2	0.0	7.1	28.0	0.0	71.0	120.3	37.1	57.4	55.1	51.2	43.5	49.0	44.2	2.7	0.2	6.4	4.1	19.7	23.1	40.0	1,010.5		
構成比	6.3%	1.2%	2.8%	1.0%	4.0%	0.0%	2.6%	2.8%	0.2%	1.0%	0.7%	4.7%	2.5%	4.8%	0.0%	0.7%	2.8%	0.0%	7.0%	11.9%	3.7%	5.7%	5.5%	5.1%	4.3%	4.8%	4.4%	0.3%	0.0%	0.6%	0.4%	2.0%	2.3%	4.0%	100.0%		

平成22年度

診療科 月	内	腎内	内分	血	人セ	合東	東洋	う(	う(	へ	神	呼	消	循	外	呼	心外	大	緩	小	整	形	脳	皮	泌	産	眼	耳	放	核	放	麻	ク	リ	リ	歯	精	計
	科	高	内	液	工	洋	洋	ち	き	経	吸	化	環	科	吸	臓	腸	和	児	形	成	神	膚	尿	婦	科	鼻	射	医	射	酔	リ	ハ	科	口	神		
平成22年 4月	1,212	270	538	237	840	1,106	552	554	35	128	148	1,034	599	964	0	132	634	0	1,511	2,496	706	1,351	1,148	1,113	875	1,106	1,034	60	6	98	77	365	533	851	21,207			
5月	1,256	264	482	212	886	1,066	535	531	33	96	139	897	457	811	0	102	546	0	1,372	2,280	658	1,249	1,063	1,020	766	932	915	47	5	68	58	295	442	770	19,187			
6月	1,318	270	563	228	919	1,274	586	688	33	90	158	1,020	604	941	0	151	630	0	1,564	2,574	661	1,362	1,238	1,075	942	944	968	55	3	118	68	380	473	881	21,505			
7月	1,330	283	507	222	923	1,251	586	665	37	128	146	1,028	647	1,037	0	143	714	0	1,643	2,471	775	1,272	1,423	1,168	945	1,069	992	71	5	110	57	443	554	834	22,228			
8月	1,461	308	585	199	930	1,285	543	742	32	101	152	1,009	601	891	0	164	700	0	1,622	2,534	893	1,251	1,478	1,212	975	1,126	1,038	49	5	51	65	466	662	861	22,706			
9月	1,349	229	468	173	911	1,262	568	694	45	110	173	944	556	1,112	0	132	608	0	1,297	2,462	784	1,248	1,346	1,177	956	931	916	54	4	14	58	449	473	915	21,156			
10月	1,267	204	524	183	906	1,263	578	685	33	146	172	941	520	997	0	153	683	0	1,484	2,356	717	1,219	1,247	1,063	900	983	884	72	3	0	71	456	520	812	20,779			
11月	1,273	199	526	225	911	1,263	550	713	38	90	169	1,049	495	975	0	152	605	0	1,857	2,477	796	1,264	1,136	1,143	866	869	939	68	8	192	63	467	494	886	21,495			
12月	1,289	225	524	188	947	1,254	545	709	33	144	145	1,011	533	1,048	0	155	627	0	1,939	2,384	686	1,230	1,130	1,122	824	897	998	56	11	253	48	467	470	849	21,487			
平成23年 1月	1,286	189	490	191	911	1,200	515	685	42	107	148	883	521	953	0	118	584	0	1,631	2,327	692	1,266	1,026	1,112	773	850	896	62	4	185	43	480	419	788	20,177			
2月	1,103	212	499	202	852	1,200	488	712	35	92	159	896	546	839	0	147	561	0	1,528	2,223	650	1,268	1,006	1,029	754	821	940	59	3	172	49	476	435	733	19,489			
3月	1,311	269	556	252	960	1,244	558	686	37	111	159	1,036	629	1,089	0	166	605	0	1,806	2,648	739	1,461	1,248	1,195	932	1,055	1,294	56	1	77	62	486	500	983	22,967			
計	15,455	2,922	6,262	2,512	10,896		6,604	8,064	433	1,343	1,868	11,748	6,708	11,657	0	1,715	7,497	0	19,254	29,232	8,757	15,441	14,489	13,429	10,508	11,583	11,814	709	58	1,338	719	5,230	5,975	10,163	254,383			
1日平均	63.6	12.0	25.8	10.3	44.8	0.0	27.2	33.2	1.8	5.5	7.7	48.3	27.6	48.0	0.0	7.1	30.9	0.0	79.2	120.3	36.0	63.5	59.6	55.3	43.2	47.7	48.6	2.9	0.2	5.5	3.0	21.5	24.6	41.8	1,046.8			
構成比	6.1%	1.1%	2.5%	1.0%	4.3%	0.0%	2.6%	3.2%	0.2%	0.5%	0.7%	4.6%	2.6%	4.6%	0.0%	0.7%	2.9%	0.0%	7.6%	11.5%	3.4%	6.1%	5.7%	5.3%	4.1%	4.6%	4.6%	0.3%	0.0%	0.5%	0.3%	2.1%	2.3%	4.0%	100.0%			

(4) 市町村別年間延患者数

市町村		人口 (平成23年 4月 1日)	平成21年度				平成22年度			
			入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
砺波市		49,433	60,245	108,280	168,525	43.6%	62,899	111,047	173,946	43.2%
高岡市		175,420	8,890	17,534	26,424	6.8%	9,420	17,717	27,137	6.7%
小矢部市		31,830	23,324	32,756	56,080	14.5%	22,229	35,054	57,283	14.2%
南砺市		54,327	42,152	77,587	119,739	31.0%	47,185	81,069	128,254	31.8%
県内その他市町村		778,447	3,111	4,098	7,209	1.9%	3,046	4,233	7,279	1.8%
他 県	石川県	—	725	1,231	1,956	0.5%	954	1,237	2,191	0.6%
	岐阜県	—	1,013	2,185	3,198	0.8%	1,069	2,154	3,223	0.8%
	その他	—	1,763	1,873	3,636	0.9%	1,587	1,872	3,459	0.9%
合計		—	141,223	245,544	386,767	100.0%	148,389	254,383	402,772	100.0%

(5) 入院（病床種別等）・外来（初診・再診・紹介率等）患者数

区分		年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
入院	入院延患者数		159,707	151,344	145,436	141,223	148,389
	稼動病床利用率		85.1%	80.4%	77.5%	75.3%	79.1%
	1日平均入院患者数		437.6	413.5	398.5	386.9	406.5
	平均在院日数（全体）		16.6	16.3	16.9	16.2	16.8
	稼動病床利用率	一般	86.3%	81.1%	78.4%	76.2%	80.2%
		感染症	1.5%	2.4%	6.1%	12.9%	35.5%
		結核	5.1%	28.6%	11.1%	4.3%	17.7%
		精神	89.1%	86.5%	82.6%	79.1%	78.6%
オープンベッド利用率		57.0%	37.4%	1.6%	3.9%	10.6%	
外来	外来延患者数		265,671	250,614	242,810	245,544	254,383
	内訳	初診	39,210	34,100	31,051	30,712	30,227
		再診	226,461	216,514	211,759	214,832	224,156
	1日平均外来患者数		1,084.4	1,022.9	999.2	1,014.6	1,046.8
	紹介率		19.4%	21.4%	21.0%	20.7%	22.2%
	逆紹介率		10.2%	11.9%	11.3%	14.1%	16.9%
	平均通院日数		6.8	7.3	7.8	8.0	8.4
1日当り入院・外来比率			247.8%	247.4%	250.8%	262.2%	257.5%

紹介率：[(文書紹介数 + 救急搬送数) / 初診患者数] × 100

逆紹介率：[逆紹介患者数(注1) / 初診患者数] × 100

(注1)他の病院、診療所、老健などへ紹介し、診療情報提供料を算定した全ての件数

(6)へき地巡回診療の状況

		平成20年度	回当たり 受診者数 (人)	平成21年度	回当たり 受診者数 (人)	平成22年度	回当たり 受診者数 (人)
地 区	種 別						
井 栗 谷	診 療 日 数	48.5		49		48	
	患 者 数	289	6.0	267	5.4	257	5.4
五 谷 東 別 所	診 療 日 数	26.5		26		27	
	患 者 数	188	7.1	183	7.0	190	7.0
合 計	診 療 日 数	75		75		75	
	患 者 数	477	6.4	450	6.0	447	6.0

## 2. 時間外救急患者数

### (1) 科別時間外救急患者数

科	区分	平成21年度					平成22年度						
		入院	外来	計	1日平均患者数		構成比	入院	外来	計	1日平均患者数		構成比
					休日	日中					休日	日中	
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
内科		341	1,844	2,185	5.4	4.2	23.5%	565	1,779	2,344	5.4	4.6	24.0%
血液内科		4	2	6	0.0	0.0	0.1%	3	2	5	0.0	0.0	0.1%
腎高血圧内科		19	9	28	0.1	0.1	0.3%	12	7	19	0.0	0.0	0.2%
内分泌内科		6	19	25	0.1	0.0	0.3%	3	7	10	0.0	0.0	0.1%
東洋医学科		0	7	7	0.0	0.0	0.1%	1	12	13	0.1	0.0	0.1%
精神科		33	83	116	0.3	0.2	1.3%	25	93	118	0.2	0.2	1.2%
神経内科		1	8	9	0.0	0.0	0.1%	0	5	5	0.0	0.0	0.1%
呼吸器科		0	1	1	0.0	0.0	0.0%	0	4	4	0.0	0.0	0.0%
消化器科		86	68	154	0.5	0.3	1.7%	81	79	160	0.4	0.3	1.6%
循環器科		177	111	288	0.6	0.6	3.1%	147	108	255	0.6	0.5	2.6%
小児科		161	660	821	1.9	1.6	8.8%	179	623	802	1.8	1.6	8.2%
外科		175	172	347	1.0	0.6	3.7%	183	122	305	0.8	0.6	3.1%
整形外科		172	1,346	1,518	5.7	2.3	16.4%	235	1,438	1,673	6.0	2.6	17.1%
形成外科		19	1,094	1,113	4.0	1.7	12.0%	14	1,166	1,180	4.2	1.8	12.1%
脳神経外科		299	705	1,004	2.6	1.9	10.8%	330	741	1,071	3.1	1.9	11.0%
呼吸器外科		0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
心臓血管外科		5	9	14	0.0	0.0	0.2%	9	13	22	0.1	0.0	0.2%
皮膚科		26	420	446	1.4	0.7	4.8%	19	490	509	1.7	0.8	5.2%
泌尿器科		33	350	383	1.0	0.7	4.1%	24	337	361	0.9	0.7	3.7%
大腸肛門科		16	76	92	0.4	0.1	1.0%	16	77	93	0.3	0.2	1.0%
産婦人科		47	99	146	0.4	0.3	1.6%	44	108	152	0.4	0.3	1.6%
眼科		3	145	148	0.3	0.3	1.6%	3	128	131	0.3	0.3	1.3%
耳鼻咽喉科		17	321	338	0.6	0.7	3.6%	19	413	432	0.9	0.9	4.4%
麻酔・ペインクリニック		2	0	2	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
リハビリテーション科		0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
緩和ケア		0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
放射線科		0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
歯科口腔外科		3	86	89	0.2	0.2	1.0%	4	107	111	0.2	0.2	1.1%
救急科		0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
総合科		0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	1	1	0.0	0.0	0.0%
計		1,645	7,635	9,280	26.6	16.5	100.0%	1,916	7,860	9,776	27.7	17.5	100.0%

(2) 市町村別時間外救急患者数

市町村	平成21年度				平成22年度			
	入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
砺波市	705	3,646	4,351	46.9%	856	3,715	4,571	46.8%
高岡市	97	552	649	7.0%	112	526	638	6.5%
小矢部市	278	1,050	1,328	14.3%	272	1,153	1,425	14.6%
南砺市	479	1,883	2,362	25.5%	584	2,020	2,604	26.6%
その他	87	501	588	6.3%	92	446	538	5.5%
計	1,646	7,632	9,278	100.0%	1,916	7,860	9,776	100.0%

(3) 来院方法別時間外救急患者数

		平成21年度				平成22年度			
		入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
初期救急 医療施設 から転送 (二次救急)	救急車	87	16	103	1.1%	127	18	145	1.5%
	その他	295	227	522	5.6%	354	257	611	6.3%
	計	382	243	625	6.7%	481	275	756	7.7%
その他 直接来院 (初期救急)	救急車	528	708	1,236	13.3%	629	716	1,345	13.8%
	その他	736	6,681	7,417	79.9%	806	6,869	7,675	78.5%
	計	1,264	7,389	8,653	93.3%	1,435	7,585	9,020	92.3%
計	救急車	615	724	1,339	14.4%	756	734	1,490	15.2%
	その他	1,031	6,908	7,939	85.6%	1,160	7,126	8,286	84.8%
	計	1,646	7,632	9,278	100.0%	1,916	7,860	9,776	100.0%



### 3. 手術件数

診療科	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
内科	1	0.0%	0	0.0%	2	0.0%
精神科	26	0.6%	34	0.8%	77	1.9%
外科	489	11.9%	446	11.0%	470	11.4%
整形外科	486	11.9%	551	13.6%	604	14.7%
形成外科	686	16.8%	598	14.8%	522	12.7%
脳神経外科	171	4.2%	188	4.6%	200	4.9%
心臓血管外科	39	1.0%	85	2.1%	100	2.4%
大腸肛門科	240	5.9%	234	5.8%	262	6.4%
皮膚科	15	0.4%	9	0.2%	20	0.5%
泌尿器科	312	7.6%	397	9.8%	378	9.2%
産婦人科	346	8.5%	309	7.6%	298	7.3%
眼科	531	13.0%	525	13.0%	503	12.3%
耳鼻咽喉科	169	4.1%	154	3.8%	208	5.1%
歯科口腔外科	538	13.1%	468	11.5%	397	9.7%
麻酔・ペインクリニック	10	0.2%	4	0.1%	3	0.1%
その他	34	0.8%	50	1.2%	55	1.3%
計	4,093	100.0%	4,052	100.0%	4,099	100.0%

### 4. 分娩件数

年度	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	件数	異常分娩 (再掲)	件数	異常分娩 (再掲)	件数	異常分娩 (再掲)
4月	44	( 16 )	41	( 18 )	35	( 12 )
5月	46	( 15 )	29	( 9 )	31	( 9 )
6月	30	( 9 )	36	( 7 )	34	( 9 )
7月	58	( 24 )	48	( 13 )	48	( 17 )
8月	49	( 6 )	40	( 11 )	36	( 13 )
9月	49	( 15 )	38	( 10 )	42	( 13 )
10月	47	( 12 )	59	( 19 )	41	( 13 )
11月	41	( 17 )	39	( 14 )	49	( 20 )
12月	43	( 18 )	39	( 13 )	37	( 12 )
1月	51	( 21 )	36	( 14 )	25	( 5 )
2月	48	( 16 )	27	( 12 )	31	( 10 )
3月	36	( 15 )	26	( 7 )	34	( 14 )
計	542	( 184 )	458	( 147 )	443	( 147 )

## 5. 内視鏡検査件数

(単位：件)

種別	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
上部内視鏡		5,212	4,933	4,621	4,158	4,418
ERCP系		108	98	109	130	127
下部内視鏡		2,151	2,131	1,983	1,893	1,989
気管支鏡		4	32	6	8	3
計		7,475	7,194	6,719	6,189	6,537

※平成20年度より掲載項目を変更

(単位：件)

種別 (主要項目のみ掲載)	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
上部消化管	GIF	4,918	4,672	4,294	3,873	4,088
	GIF + EUS	54	11	5	6	9
	GIF + EMR	3	2	2	3	1
	GIF + ポリペク	1	2	0	2	0
	EVL	3	8	11	7	5
	GIF + 食道ブジー	16	16	25	19	28
	GIF + IT	57	47	60	39	37
	異物・虫体除去	9	6	9	7	10
	上部止血法	55	48	36	20	15
	生検	3,017	2,644	2,357	2,074	2,009
下部消化管	SF	484	457	423	391	340
	TCF	1,598	1,610	1,501	1,370	1,596
	SF + EUS	1	1	0	0	0
	TCF(上行) + EU	4	2	0	0	0
	EUS	10	6	6	2	5
	EMR	263	288	236	216	229
	ポリペク	21	16	23	21	28
	ホットバイオプシ	516	507	497	532	527
	下部止血法	10	13	10	9	8
	生検	1,040	1,038	952	881	936
他透視あり	ERCP	58	63	109	130	127
	TBLB	2	14	0	1	1
	PTCS	0	0	0	0	0
	BF	0	0	0	0	0
	食道ステント	0	0	1	0	1
	EIS	2	0	0	0	0
	EPBD	8	5	2	1	2
	結石除去術	8	12	22	30	26
	ENBD	26	20	33	71	70
	胆管ステント	13	6	12	16	20
	EST	3	14	33	58	50
	SF + 腸管ブジー	3	1	5	0	1
他透視なし	BF	1	17	6	7	2
	PEG	65	72	57	60	58
術中内視鏡	GIF	1	2	2	3	4
	TCF (上行結腸)	12	4	13	10	9
	気管ステント	0	0	0	0	0
イレウス管	上部イレウス管	6	6	4	1	0
	下部イレウス管	3	0	0	2	1
緊急内視鏡	GIF	124	119	144	116	143
	SF	14	15	15	27	27
	TCF (下行・横行)	1	6	3	4	4
	TCF (上行結腸)	15	12	12	12	9
	BF	1	0	0	0	0
	EVL	6	5	9	1	2
	EIS	1	0	1	0	0
	食道ブジー	1	0	0	0	0
	上部イレウス管	1	1	0	2	1
	下部イレウス管	0	0	0	2	1
	異物・虫体除去	7	7	10	6	8
	上部止血法	47	43	55	40	45
	下部止血法	15	18	11	13	7

## 6. 人間ドック・健診等の状況

(単位：件)

	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均
政府管掌	2,166	180.5	2,680	223.3	2,575	214.6	2,947	245.6
企業・その他	985	82.1	1,122	93.5	906	75.5	958	79.8
ミニドック	423	35.3	329	27.4	318	26.5	354	29.5
日帰りドック	340	28.3	350	29.2	369	30.8	423	35.3
1泊2日ドック	117	9.8	79	6.6	73	6.1	58	4.8
脳ドック (単独受診)	87	7.3	41	3.4	-	-	-	-
妊婦一般健診	994	82.8	1,185	98.8	2,552	212.6	2,519	209.9
乳児一般健診	324	27.0	263	21.9	292	24.3	303	25.3
前立腺がん検診	482	80.3/回	518	129.6/回	436	87.2/回	283	47.2/月
乳がん検診	370	30.8	396	33.0	540	45.0	320	26.7

※平成21年度より、妊婦一般健診の回数は、1回の妊娠につき5回から14回に改正

平成22年度前立腺がん検診の総件数は9月から2月までのもの

平成22年度から前立腺がん検診の1か月平均を一回当たりの人数から月当りの人数に変更  
(集団検診から個別検診への変更による)

## 7. ヘリコプターによる患者の搬送状況

(単位：件)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
受入件数	2	3	2	1

## 8. 薬剤科の業務状況

### (1) 調剤業務の状況

項目		年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度
処方箋枚数	入院			52,366 枚	49,030 枚	54,561 枚
	外来	院内		70,223	64,754	61,602
		院外		( 80,115 )	( 84,394 )	( 91,341 )
	院内計			122,589	113,784	116,163
調剤件数	入院			89,788 件	83,489 件	94,899 件
	外来	院内		163,715	153,853	144,719
		院外		( 176,520 )	( 186,812 )	( 201,495 )
	院内計			253,403	237,342	239,618
調剤延剤数	入院			598,286 剤	557,289 剤	617,631 剤
	外来	院内		3,355,848	3,203,444	3,106,395
		院外		( 4,241,522 )	( 4,698,029 )	( 5,125,605 )
	院内計			3,954,134	3,760,733	3,724,026

### (2) 製剤業務の状況

項目	年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	品目数	製剤数量	品目数	製剤数量	品目数	製剤数量		
外用液剤 (無菌製剤品目数 再掲)	25 ( 8 )	453.90 リットル	19 ( 6 )	167.30 リットル	20 ( 6 )	348.60 リットル		
吸入・点耳・点鼻液 (無菌製剤品目数 再掲)	5 ( 5 )	5.20 リットル	4 ( 4 )	3.40 リットル	3 ( 3 )	5.40 リットル		
点眼液 (無菌製剤品目数 再掲)	4 ( 4 )	4.90 リットル	6 ( 6 )	5.00 リットル	4 ( 4 )	3.40 リットル		
注射剤 (無菌製剤品目数 再掲)	7 ( 7 )	1.50 リットル	6 ( 6 )	0.90 リットル	6 ( 6 )	0.50 リットル		
軟膏剤 (無菌製剤品目数 再掲)	11 ( 0 )	62.50 kg	10 ( 0 )	67.90 kg	12 ( 0 )	64.30 kg		
坐剤 (無菌製剤品目数 再掲)	3 ( 0 )	858 個	3 ( 0 )	1035 個	2 ( 0 )	840 個		
検査用内服カプセル (無菌製剤品目数 再掲)	0 ( 0 )	0 個	3 ( 0 )	48 個	1 ( 0 )	24 個		
処置用外用剤 (無菌製剤品目数 再掲)	2 ( 0 )	0.1 リットル 52 個	2 ( 0 )	0.8 リットル 61 個	2 ( 0 )	0.1 リットル 56 個		

### (3) 注射処方箋調剤業務の状況

項目	年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来		
注射処方箋枚数	99,554	21,606	92,117	22,559	93,810	26,391		
注射処方件数	183,969	29,847	165,596	36,758	170,896	42,070		
注射処方箋薬品数	408,836	60,176	386,424	77,310	409,231	82,796		

**(4) 注射薬無菌調製の状況**

項目 \ 年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
件数	2,041 件	1,212 件	792 件

**(5) 抗がん剤注射薬無菌調製**

項目 \ 年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
外来	1,419 件	1,610 件	2,039 件
入院	— 件	612 件	797 件

**(6) TDM（薬物血中濃度測定）依頼の状況**

項目 \ 年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
件数	1,065 件	931 件	954 件

**(7) 薬剤管理指導業務の状況**

項目 \ 年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
件数	2,959 件	3,142 件	3,481 件

**(8) 治験の業務状況**

項目 \ 年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
治験契約・モニタリング等 病院請求金額	20,154,988 円	29,164,443 円	16,659,058 円
医事請求・患者負担分 軽減金額	2,333,870 円	4,613,820 円	6,901,430 円

治験：医師、薬剤師、看護師、臨床検査科、放射線技術科、医事課等病院全体として対応

## 9. 放射線技術科の業務状況

(単位：依頼書件数)

項目 \ 年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
一般撮影	60,199	61,782	52,150
(検診再掲)	(4,061)	(3,926)	(4,431)
乳房撮影	2,804	3,107	3,141
(検診再掲)	(1,413)	(1,542)	(1,403)
透視撮影	4,060	5,718	3,750
(検診再掲)	(2,197)	(2,192)	(2,455)
C T 検査	17,222	17,087	18,825
超音波検査	-	-	8,738
血管造影	275	202	204
心カテ	334	497	243
M R I	5,031	5,271	5,518
放射線治療	2,669	2,343	2,454
密封小線源	-	-	2
R I	1,256	902	835
骨塩定量	1,730	938	788
パノラマ	991	888	877
総計	96,571	98,735	97,525

※平成22年度より超音波検査と密封小線源の項目を追加

## 10. 臨床検査科の業務状況

(単位：件)

区分	平成20年度			平成21年度			平成22年度		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
一般検査	11,764	51,494	63,258	9,165	47,525	56,690	11,214	47,377	58,591
血液学的検査	50,211	116,283	166,494	42,877	121,414	164,291	46,960	128,969	175,929
臨床化学検査	294,693	808,241	1,102,934	257,357	832,429	1,089,786	279,760	864,528	1,144,288
血清学的検査	27,386	83,583	110,969	25,456	83,674	109,130	28,029	86,312	114,341
微生物学的検査	10,263	10,732	20,995	9,075	10,548	19,623	10,439	11,921	22,360
生理機能検査	4,852	35,396	40,248	3,651	35,017	38,668	3,578	37,026	40,604
院内検査 計	400,634	1,115,099	1,515,733	349,049	1,139,183	1,488,232	382,136	1,184,217	1,566,353
医師会受託検査 (別計)			14,479			8,123	4月から7月		1,232

※医師会受託検査は平成22年7月で終了しました。

## 11. 病理科の業務状況

(単位：件)

区分	平成20年度			平成21年度			平成22年度		
	院内	院外	計	院内	院外	計	院内	院外	計
組織診	5,707	376	6,083	5,274	348	5,622	5,413	259	5,672
迅速診断	132	2	134	103	0	103	110	0	110
細胞診	5,009	3,608	8,617	4,773	3,152	7,925	4,826	1,764	6,590
剖検	9	1	10	12	0	12	9	2	11
院内剖検率 ※	2.5%			4.5%			3.2%		

※ 院内剖検率 =  $\frac{\text{剖検数(死産・外来死亡・DOA※症)}}{\text{入院患者死亡数(同上)}}$

※ DOA(Dead on arrival)

## 12. 栄養科の業務状況

### (1) 給食延食数

区 分		平成20年度			平成21年度			平成22年度		
		延食数	1食当たり 平均	割合	延食数	1食当たり 平均	割合	延食数	1食当たり 平均	割合
一 般 食	常食	107,013	98		111,133	101		111,585	102	
	軟食	124,326	114		101,621	93		114,779	105	
	流動食	5,616	5		5,038	5		5,566	5	
一般食 合計		236,955	216	63.4%	217,792	199	58.6%	231,930	212	58.3%
特 別 加 算 食	腎疾患食	10,671	10		12,988	12		12,433	11	
	心臓病食	14,061	13		19,373	18		18,483	17	
	肝臓食	11,634	11		10,550	10		6,749	6	
	膵臓病食	4,384	4		4,256	4		5,512	5	
	高脂血症食	1,532	1		1,269	1		1,729	2	
	糖尿食	36,667	33		37,574	34		37,396	34	
	胃潰瘍食	7,684	7		4,757	4		5,604	5	
	貧血食	416	0		124	0		649	1	
	妊娠中毒症食	429	0		338	0		356	0	
	ヨード制限食	84	0		0	0		0	0	
	痛風食	21	0		57	0		140	0	
	脳障害高血圧	2,297	2		4,046	4		3,652	3	
	濃厚流動食	14,296	13		22,239	20		23,836	22	
特別食（加算食）合計		104,176	95	27.9%	117,571	107	31.6%	116,539	106	29.3%
非 加 算 食	高血圧食	5,865	5		8,604	8		10,629	10	
	エネルギー制限食	435	0		258	0		336	0	
	術後・検査・ミサ-	4,509	4		3,892	4		3,170	3	
	その他	18,554	17		20,387	19		32,013	29	
特別食（非加算食）合計		29,363	27	7.9%	33,141	30	8.9%	46,148	42	11.6%
その他（検食）		3,285	3	0.9%	3,294	3	0.9%	3,294	3	0.9%
合 計		373,779	341		371,798	340		397,911	363	



## (2) 栄養指導状況

### 個別指導

(単位：人)

	平成20年度			平成21年度			平成22年度		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
糖尿病	230	84	314	268	32	300	229	51	280
糖尿病性腎症	8	9	17	10	3	13	10	4	14
腎臓病	31	4	35	21	6	27	22	8	30
高脂血症	7	6	13	7	5	12	4	5	9
高血圧	10	1	11	10	6	16	10	0	10
心臓病	57	2	59	73	6	79	135	0	135
膵臓病	11	0	11	11	1	12	8	0	8
胃・消化管術後	324	2	326	281	5	286	265	3	268
肝臓病	18	2	20	18	1	19	11	4	15
炎症性腸疾患	7	5	12	2	8	10	4	3	7
その他	17	10	27	21	11	32	20	4	24
計	720	125	845	722	84	806	718	82	800

### 集団指導

(単位：人)

(単位：人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度
糖尿病教室	106	138	131
妊婦教室	12	-	-
計	118	138	131

### 13. 総合リハビリテーションセンターの業務状況

		平成20年度	平成21年度	平成22年度
理学療法	脳血管リハビリテーション	33,516 単位	35,862 単位	32,137 単位
	運動器リハビリテーション	16,980 単位	19,662 単位	22,928 単位
	心大血管リハビリテーション	- 単位	- 単位	2,596 単位
	合計	50,496 単位	55,524 単位	57,661 単位
作業療法	脳血管リハビリテーション	19,947 単位	19,601 単位	23,054 単位
	運動器リハビリテーション	3,557 単位	5,735 単位	3,706 単位
	合計	23,504 単位	25,336 単位	26,760 単位
言語療法	脳血管リハビリテーション	10,407 単位	8,452 単位	9,196 単位
呼吸療法	脳血管リハビリテーション	5,565 単位	4,769 単位	2,987 単位
	運動器リハビリテーション	213 単位	298 単位	230 単位
	呼吸器リハビリテーション	4,862 単位	5,144 単位	6,530 単位
	合計	10,640 単位	10,211 単位	9,747 単位
在宅訪問リハビリ		696 件	- 件	- 件

※在宅訪問リハビリは、砺波市訪問看護ステーションとしての実績である。  
平成22年度から理学療法 心大血管リハビリテーションの項目を追加しました。

# 14. 臨床工学科の業務状況

(実施件数)

区		分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
手術機器・補助循環関連	術中自己血回収装置		25	38	31	34	
	P C P S	( I C U / 救急室)	2	2	0	1	
		(心臓血管造影室)	0	0	1	0	
	I A B P	( I C U)	0	0	0	1	
		(心臓血管造影室)	3	5	10	6	
	レーザー手術装置 (ホルミウム、YAG、炭酸ガス)		22	38	81	96	
	頭蓋内圧モニタリング装置		6	6	7	13	
術中誘発電位測定 ( A B R、M E P)		1	1	2	2		
ラジオ波焼灼装置			41	25	4		
心臓カテーテル検査・治療関連	心臓カテーテル検査		367	330	313	308	
	P T C A (ステント挿入を含む)		110	94	105	102	
	血管内超音波検査 ( I V U S)		41	54	48	36	
血液浄化関連	血液透析		9281	9200	10094	11148	
	緊急透析 ( I C U)		26	28	27	46	
	持続血液浄化	(施行回数)	31	11	11	7	
		(平均施行時間)	25.3時間	26時間	21時間	35.5時間	
	血漿交換 (プラズマアフェレーシスを含む)		27	41	24	16	
	血液吸着 ( D H P)		2	2	5	2	
	血球成分除去		24	26	29	43	
	腹水処理 (腹水濃縮)		5	2	0	2	
末梢血幹細胞採取 ( P B S C)		6	6	6	6		
ペースメーカー関連	ペースメーカー植込み (新規)		32	16	20	21	
	ペースメーカー植込み (交換)		8	9	14	18	
	体外式ペースメーカー		11	6	11	12	
	外来フォローアップ		291	288	329	354	
医療機器保守管理関連	人工呼吸器	(セットアップ)	183	155	168	154	
		(オーバーホール)	21	24	12	8	
	非侵襲的陽圧換気 ( N I P V)		(セットアップ)	15	35	56	86
	輸液ポンプ	(使用後及び定期点検)	1383	1433	695	79	
		(修理・点検依頼)	59	53	50	33	
	シリンジポンプ (微量注入用)		25	77	56	31	
	シリンジポンプ (経腸栄養専用、疼痛管理専用)		30	39	24	14	
	除細動器 ( A E D を含む)		65	74	40	12	
	生体情報モニタリング装置 (セントラル、ベッドサイド)		109	102	15	90	
	12誘導心電計		26	26	37	15	
	保育器 (閉鎖式タイプ)		10	26	39	119	
	分娩監視装置		12	12	12	12	
	全身麻酔器		96	96	96	54	
	鏡視下手術装置		84	84	84	62	
	I A B P (大動脈内バルーンポンピング装置)		8	8	8	6	
P C P S (経皮的心肺補助装置)		4	4	4	2		

## 15. 輸血センターの業務状況

### (1) 輸血用血液の使用状況

項目		年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
赤血球濃厚液	準備件数		1,069	1,175	1,040	1,087
	使用単位数		2,179	2,443	2,073	2,676
新鮮凍結血漿	準備件数		76	124	47	64
	使用単位数		394	404	188	304
濃厚血小板	準備件数		275	351	222	262
	使用単位数		2,701	3,510	2,316	2,645
手術用赤血球濃厚液	準備単位C / 使用単位T		788/343	664/234	632/282	680/301
	C/T比		2.3	2.8	2.2	2.3
廃棄率（赤血球濃厚液）			9.5%	5.9%	8.7%	4.6%

### (2) 自己血輸血

項目		年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
自己血	準備件数		72	65	56	45
	採血件数		105	96	82	69
	使用単位数		186	180	137	117

### (3) アルブミン製剤

項目		年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
アルブミン製剤 使用単位数 (アルブミン3gを1単位)			4,543	4,314	4,272	3,230
アルブミン製剤 / 赤血球濃厚液 ※1			1.9	1.6	1.9	1.1
新鮮凍結血漿 / 赤血球濃厚液 ※1			0.2	0.2	0.1	0.1

(赤血球濃厚液 ※1) には自己血を計上

## 16. 東洋医学科の業務状況

(単位：件)

項目 \ 年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
はり	6,233	6,222	7,028	6,786
パルス針	104	55	(梅花鍼 4 を含む) 74	74
皮内針	2,448	2,325	2,203	2,382
灸	5,299	5,246	6,002	6,271
温灸針(灸頭針)	2,804	3,096	3,392	3,825
耳針	269	230	213	182
温針器	542	322	215	49
計	17,699	17,496	19,127	19,569

## 17. 医療安全部の業務状況

医療安全部は、院内の安全管理の推進と安全な医療の提供に資することを目的として設置された。

医療安全部長、リスクマネージャー、セカンドマネージャー、サブマネージャー、作業部会の委員、安全管理室職員で構成されている。

リスクマネージャーは、安全管理の実務を担う目的で、平成17年 4月より専任となった。

セカンドマネージャーには、医薬品の安全管理として、専門知識を有する者を配置している。

サブマネージャーは各部門の所属長または職場を統括する者とし、リスクマネージャーと連携をとりながら各部署の安全管理を担っている。

作業部会の任務は、教育研修部、広報部、巡回・点検部、マニュアル検討部の4つに分かれ、院内横断的に日常安全活動を実施している。

医療安全部では、個人がヒヤリ・ハットした体験をインシデント・アクシデントレポート用紙に記載し報告することを促進している。収集したレポートは、事故防止における重要な情報源として活用している。事例の発生要因を分析し、対策を検討して現場の業務改善や院内のシステム改善を図るなどして職場へフィードバックしている。また、職員の安全に対する意識の向上や、安全に業務を遂行するために、全職員を対象に研修を行っている。

## 18. 総合相談室の業務状況

総合相談室は、当院を利用される方々の多様な意見や相談を総合的に受け付けることを目的に平成17年4月1日に設置された。

スタッフは室長、メディカルコーディネーター、事務等で構成されている。

患者さんが納得かつ安心して診療を受けていただけるよう、患者さん・院内スタッフ間の調整を行う役割を担っている。

また”入院説明”や”検査説明”などを通して、患者さん・ご家族のニーズを汲み取り、他職種と連携しながら、よりよい病院作りを目指している。

平成22年度においては、「宝石箱」と称する意見箱に144名（176件）のご意見が寄せられた。内訳として、待ち時間に関するものが15件、説明不足に関するものが1件、接遇・対応に関するものが37件、施設・環境に関するものが49件、診療・看護内容に関するものが42件、サービスに関するものが13件、その他19件であった。そのうちお褒めは44件であった。

このほか外来窓口からの直接相談43件、病棟からの相談10件、市長への手紙・電子メール・その他等においては12件であった。また、皆様からいただいたご意見の集計を電子情報を通じ職員向けに発信し、啓蒙を図っている。

これらの相談は正面玄関への公開掲示、電話や手紙での個別回答等の方法で回答するとともに、当院の医療サービスやスタッフの質の向上、設備環境改善へのあしがかりとなっている。

一方、”入院説明” ”検査説明”は5,370件であった。外来診療の待ち時間短縮の一翼を担っているものである。

## 第5 中国黒龍江省医院と医学友好の概要

### 1. 訪日団名簿

昭和55年8月19日	～	9月7日		
団長	陆	忠	(黒龍江省衛生庁付庁長)	
副団長	李	仁	(黒龍江省医院院長)	他
一行6名	黒龍江省医院医学友好訪日団			
昭和56年3月28日	～	4月15日		
団長	刘	宗秀	(黒龍江省衛生庁付庁長)	
副団長	袁	宝嵐	(中国衛生部医務局病院管理处府処長)	
団員	郭	普远	(北京医院付病院)	
団員	葛	登洲	(黒龍江省衛生庁付庁長)	
一行4名	医療視察訪日団			
昭和56年3月31日	～	7月31日		
	林	文光	(黒龍江省医院検査部主任医師)	
	郑	述言	(黒龍江省医院外科副主任医師)	
	朱	亚琪	(黒龍江省医院内科副主任医師)	
	金	大煥	(哈尔滨市第四医院放射線科主治医師)	
一行4名	第1次研修団			
昭和56年4月15日	～	4月30日		
	谢	励	(黒龍江省衛生庁付庁長)	他
一行2名	全国自治体病院協議会訪日視察団			
昭和57年2月23日	～	3月9日		
	陆	忠	(黒龍江省衛生庁付庁長)	他
一行3名	全国自治体病院協議会訪日視察団			
昭和57年4月2日	～	4月11日		
	祝	志新	(北京水利職工医院院長)	
	聂	樹柏	(北京海定医院院長)	
一行2名	中華人民共和国北京市医療視察団			
昭和58年9月6日	～	9月15日		
団長	刁	文生	(黒龍江省衛生庁副庁長)	
顧問	刘	威	(黒龍江省对外友好協会副会長)	
副団長	葛	登洲	(黒龍江省医院院長)	他
一行7名	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)			
昭和58年9月6日	～	12月3日		
団長	王	桂云	(黒龍江省医院主任医師)	
団員	刘	云兰	(黒龍江省医院主任医師)	
団員	黄	艳琢	(黒龍江省医院主管技師)	
団員	刘	領第	(黒龍江省医院看護師)	
団員	蔡	天金	(黒龍江省医院事務職員)	
一行5名	第2次研修団			

昭和58年10月12日  
 団長 阴 兆 峰 (黒龍江省牡丹江医学専科学学校長) 他  
 一行 5 名 牡丹江医学教育友好訪問団

昭和59年9月11日 ~ 9月20日  
 団長 王 志 (北京海淀区衛生局長) 他  
 一行 5 名 医療視察訪問団

昭和59年9月21日 ~ 12月19日  
 団長 杨 熙 平 (黒龍江省医院外科主任医師)  
 団員 王 世 良 (黒龍江省医院骨科主治医師)  
 団員 贾 胜 大 (黒龍江省医院消化内科医師)  
 団員 金 圣 粉 (黒龍江省医院放射線科技師)  
 一行 4 名 第3次研修団

昭和59年10月29日 ~ 10月30日  
 団長 易 平 安 (黒龍江省医院精神防治院院長) 他  
 一行 2 名 黒龍江省精神科医療視察団

昭和60年5月15日 ~ 5月17日  
 団長 关 纯 洁 (黒龍江省医院副院長)  
 団員 吴 波 (黒龍江省医院院長公室主任)  
 団員 王 桂 云 (黒龍江省医院普通外科主任)  
 一行 3 名 黒龍江省医院医療視察団

昭和60年8月23日 ~ 7月30日  
 李 勇 夫 (黒龍江省哈尔滨医科大学助手)  
 黒龍江省医学友好研修生

昭和60年10月15日  
 正 宗 一 (黒龍江省衛生庁副庁長)  
 袁 宝 嵐 (黒龍江省衛生庁外事処長)  
 一行 2 名 黒龍江省医学教育並びに公衆衛生状況視察団

昭和61年4月20日 ~ 4月21日  
 徐 廉 洁 (黒龍江省医院護理部主任)  
 一行 3 名 黒龍江省護理学会訪日看護交流団

昭和61年5月19日 ~ 5月20日  
 冯 克 玉 (黒龍江省労働衛生職業病研究処処長) 他  
 一行 3 名 黒龍江省労働衛生職業病研究所視察団

昭和61年5月25日 ~ 8月22日  
 団長 邵 晓 群 (黒龍江省医院院長助理)  
 副団長 郇 淑 英 (黒龍江省医院医政弁公室主任)  
 秘書 张 勤 (黒龍江省医院問診部付主任)  
 赵 光 宇 (黒龍江省医院放射線科付主任)  
 卢 萍 (黒龍江省医院内科医師)  
 一行 5 名 第4次研修団



昭和61年11月16日  
于 维 汉 (黒龍江省哈尔滨医科大学名誉学長)

昭和61年11月5日 ~ 11月6日  
陆 忠 (黒龍江省衛生庁庁長)  
郭 普 远 (北京市北京医院行政院長)  
一行 2 名

昭和62年9月19日 ~ 12月17日  
団 長 李 金 亭 (黒龍江省医院業務副院長)  
副団長 王 恩 麒 (黒龍江省医院麻醉主治科医師)  
団 員 彭 中 宣 (黒龍江省医院普通内科医師)  
団 員 张 薇 (黒龍江省内分泌内科医師)  
団 員 侯 茂 露 (黒龍江省護理部副主任)  
一行 5 名 第 5 次 研 修 団

昭和63年1月15日 ~ 1月22日  
王 宗 一 (黒龍江省衛生庁庁長)  
一行 5 名 黒龍江省医療視察団

昭和63年6月13日 ~ 12月6日  
张 克 起 (黒龍江省医院循環器内科主治医師)  
张 沛 怡 (黒龍江省医院消化器内科医師)  
一行 2 名 第 6 次 研 修 団

昭和63年7月12日 ~ 7月21日  
団 長 刁 文 生 (黒龍江省衛生庁副庁長)  
副団長 孙 桂 兰 (黒龍江省財政庁副庁長)  
団 員 马 遂 良 (黒龍江省財政庁処長)  
団 員 杨 淑 玉 (黒龍江省衛生庁処長)  
団 員 江 波 昌 (黒龍江省人民政府処長)  
一行 5 名 黒龍江省医療保険考察団

平成1年9月18日 ~ 12月16日  
団 長 姜 定 齐 (黒龍江省医院神経内科主任医師)  
副団長 于 鸣 风 (黒龍江省医院急症科主任医師)  
団 員 李 桂 清 (黒龍江省医院産婦人科婦長)  
一行 3 名 第 7 次 研 修 団

平成1年10月1日 ~ 10月7日  
団 員 宋 兆 琴 (黒龍江省衛生庁副庁長)  
団 員 叶 灵 威 (黒龍江省衛生庁科教処処長)  
団 員 谢 守 臣 (黒龍江省衛生庁外事処副処級研修員)  
団 員 张 家 铭 (黒龍江省衛生学校校長)  
一行 4 名 黒龍江省医学教育友好訪問団 (市制 3 5 周年)

平成1年10月1日 ~ 10月12日  
団 長 李 金 亭 (黒龍江省医院院長)  
副団長 邵 晓 群 (黒龍江省医院副院長)  
一行 2 名 黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)

- 平成2年10月10日 ～ 平成3年4月11日  
 団長 金 成 浩 (黒龍江省医院放射線科医師)  
 団員 王 晓 娥 (黒龍江省医院臨床薬剤師)  
 一行 2 名 第 8 次研修団
- 平成2年10月29日 ～ 11月7日  
 団長 刁 文 生 (黒龍江省衛生庁副庁長)  
 団員 李 洪 濤 (黒龍江省衛生庁弁公室主任)  
 団員 袁 宝 嵐 (黒龍江省衛生庁外事處處長)  
 団員 杨 建 国 (黒龍江省医院副院長)  
 団員 于 治 洲 (黒龍江省医院副院長)  
 一行 5 名 黒龍江省医学友好交流10周年記念訪問団
- 平成3年9月6日 ～ 平成4年3月2日  
 王 天 智 (黒龍江省医院普通外科医師)  
 王 桂 贤 (黒龍江省医院内科医師)  
 一行 2 名 第 9 次研修団
- 平成4年6月10日 ～ 12月5日  
 王 相 (黒龍江省医院理療科主任医師) 8月帰国  
 王 廷 芳 (黒龍江省医院普通内科医師)  
 金 心 (黒龍江省医院普通小児科医師)  
 道 书 芝 (黒龍江省医院看護科婦長)  
 一行 4 名 第 1 0 次研修団
- 平成4年6月9日 ～ 平成5年3月  
 金 政 锡 (黒龍江省医院普通外科医師)
- 平成5年6月14日 ～ 12月14日  
 栾 桂 琴 (黒龍江省医院口腔内科主任医師)  
 杨 郁 斐 (黒龍江省医院普通内科医師)  
 贾 雨 虹 (黒龍江省医院眼科婦長)  
 一行 3 名 第 1 1 次研修団
- 平成5年9月20日 ～ 9月29日  
 李 金 亭 (黒龍江省衛生庁副庁長)  
 干 治 洲 (黒龍江省医院院長)  
 朱 长 发 (黒龍江省医院副院長)  
 袁 宝 嵐 (黒龍江省衛生庁外事處處長)  
 一行 4 名 黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)
- 平成5年11月19日 ～ 平成6年2月10日  
 鄭 延 釗 (黒龍江省医院中医科部長副主任医師)  
 鍼灸指導
- 平成6年4月19日 ～ 4月25日  
 邵 晓 群 (黒龍江省医院副院長)  
 侯 成 重 (黒龍江省医院副院長)  
 一行 2 名 砺波市政40周年記念式典参加訪問団

平成6年6月9日	～ 12月9日	
	刘 长 波	(黒龍江省医院呼吸内科副主任醫師)
	陶 铸	(黒龍江省医院消化内科副主任醫師)
	关 卫	(黒龍江省医院救診内科醫師)
一行 3 名	第 1 2 次研修団	
平成7年6月1日	～ 11月30日	
	陈 美 琳	(黒竜江省医院腎臓内科副主任醫師)
	吕 伟	(黒竜江省医院整形外科副主任醫師)
	宋 效 鳳	(黒龍江省医院内科病棟看護婦)
一行 3 名	第 1 3 次研修団	
平成7年10月30日	～ 10月31日	
	宋 兆 琴	(黒龍江省衛生庁庁長)
	袁 宝 嵐	(黒龍江省衛生庁外事处处长)
	赵 秋 利	(黒龍江省衛生庁外事処通訳)
一行 3 名	中国黒龍江省衛生庁医療交流訪問団	
平成8年5月30日	～ 11月28日	
	伍 海 安	(黒龍江省医院循環内科副主任醫師)
	赵 福 芹	(黒龍江省医院外来薬局副主任)
	金 贞 玉	(黒龍江省医院救急部看護婦長)
一行 3 名	第 1 4 次研修団	
平成9年4月24日	～ 5月2日	
	干 治 洲	(黒龍江省医院院長)
	刘 振 起	(黒龍江省衛生庁事務室主任)
	陈 英	(黒龍江省医院副院長)
	冯 承 善	(黒龍江省医院臨床薬学部主任)
一行 4 名	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)	
平成9年6月5日	～ 12月4日	
	孙 海 宁	(黒龍江省医院焼傷科副主任醫師)
	韩 淑 芳	(黒龍江省医院理学診断部副主任醫師)
	黄 丽 华	(黒龍江省医院C C U科看護婦)
一行 3 名	第 1 5 次研修団	
平成10年6月29日	～ 12月25日	
	趙 国 民	(黒龍江省医院神経内科副主任醫師)
	楊 春 菊	(黒龍江省医院消化器内科副主任醫師)
	王 莉	(黒龍江省医院看護部副主任)
一行 3 名	第 1 6 次研修団	
平成11年7月19日	～ 平成12年1月10日	
	沈 英 举	(黒龍江省医院普通外科副主任醫師)
	王 萍	(黒龍江省医院内科副主任醫師)
	孫 紅 艳	(黒龍江省医院主管看護婦)
一行 3 名	第 1 7 次研修団	

- 平成12年6月2日 ～ 11月27日  
 谢 晓 滨 (黒龍江省医院内分泌科副主任醫師)  
 付 新 佳 (黒龍江省医院血液内科副主任醫師)  
 刘 英 坤 (黒龍江省医院特需内科看護婦長)  
 一行 3 名 第 1 8 次研修団
- 平成13年6月1日 ～ 11月28日  
 丁 月 明 (黒龍江省医院眼科副主任醫師)  
 王 敏 (黒龍江省医院皮膚科副主任醫師)  
 刘 英 (黒龍江省医院内科看護婦長)  
 一行 3 名 第 1 9 次研修団
- 平成13年9月28日 ～ 10月1日  
 金 连 弘 (黒龍江省衛生庁長)  
 董 滨 (黒龍江省衛生庁外事処副処長)  
 于 治 州 (黒龍江省医院長)  
 于 元 龙 (黒龍江省医院弁公室副主任)  
 汉 清 (黒龍江省医院眼科醫師)  
 一行 5 名 黒龍江省医学友好交流20周年記念訪問団
- 平成14年4月12日 ～ 4月15日  
 干 治 洲 (黒龍江省医院院長)  
 侯 成 重 (黒龍江省医院副院長)  
 張 沛 怡 (黒龍江省医院消化器内科主任醫師)  
 一行 3 名 黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)
- 平成14年6月12日 ～ 12月6日  
 王 冬 梅 (黒龍江省医院実験診断部副主任醫師)  
 金 莉 (黒龍江省医院耳鼻咽喉科醫師)  
 梁 娥 (黒龍江省医院産科総看護婦長)  
 一行 3 名 第 2 0 次研修団
- 平成15年11月5日 ～ 平成16年10月8日  
 金 哲 秀 (黒龍江省医院心血管内科副主任醫師)  
 第 2 1 次研修団
- 平成16年8月30日 ～ 平成17年8月24日  
 (李 亜 君 平成17年2月研修期間終了し帰国)  
 邵 明 吉 (黒龍江省医院普通外科副主任醫師)  
 李 亜 君 (黒龍江省医院南崗分院点滴センター看護師長)  
 一行 2 名 第 2 2 次研修団
- 平成16年10月1日 ～ 10月7日  
 王 恩 海 (黒龍江省衛生庁副庁長)  
 陳 国 俊 (黒龍江省医院副院長)  
 邵 偉 (黒龍江省医院外事室通訳)  
 一行 3 名 市立砺波総合病院竣工式出席

平成17年7月10日 ～ 平成18年7月7日  
( 叢 輝 平成18年1月研修期間終了し帰国)  
李 均 輝 (黒龍江省医院脳神経外科副主任医師)  
叢 輝 (黒龍江省医院腫瘍放射線治療センター看護師長)  
一行 2 名 第23次研修団

平成18年3月3日 ～ 平成19年1月26日  
王 岩 (黒龍江省医院整形外科副主任医師)  
第24次研修団

平成18年4月9日 ～ 平成18年4月14日  
李 宝 春 (黒龍江省医院院長)  
刁 风 英 (黒龍江省医院副院長)  
姜 福 君 (黒龍江省医院人事科長)  
戚 秋 藤 (黒龍江省医院科教科長)  
张 淑 凤 (黒龍江省医院看護部主任)  
邵 伟 (黒龍江省医院院長事務室副主任)  
一行 6 名 黒龍江省医院医学交流訪問団

平成18年8月11日 ～ 平成19年7月11日  
( 崔 秀 雲 平成19年1月研修期間終了し帰国)  
独 孤 龍 (黒龍江省医院皮膚性病科住院医師)  
崔 秀 雲 (黒龍江省医院小児科ICU婦長)  
一行 2 名 第25次研修団

平成19年4月16日 ～ 平成19年10月12日  
李 秀 偉 (黒龍江省医院臨床検査部)  
第26次研修団

平成19年11月5日 ～ 平成20年11月2日  
( 許 立 華 平成20年4月30日研修終了し帰国 )  
王 立 (黒龍江省医院産婦人科医師)  
許 立 華 (黒龍江省医院耳鼻咽喉科看護師長)  
一行 2 名 第27次研修団

平成20年4月21日 ～ 平成20年4月27日  
李 宝 春 (黒龍江省医院院長)  
毛 树 义 (黒龍江省医院副院長)  
邵 伟 (黒龍江省医院院長事務室主任)  
陈 丽 (黒龍江省医院看護部副主任)  
代 艳 萍 (黒龍江省医院神経内科主任)  
一行 5 名 黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)

平成20年9月1日 ～ 平成21年8月28日  
商 晓 英 (黒龍江省医院リハビリ科主任医師)  
第28次研修団

平成21年9月9日 ～ 平成22年8月25日

( 尤 麗 艳 平成22年3月3日研修終了し帰国 )

徐 显 章

(黒龍江省医院周囲血管病科副主任医師)

尤 麗 艳

(黒龍江省医院産科看護師長副主任看護師)

一行 2 名 第29次研修団

平成23年1月12日 ～

周 莉 莉

(黒龍江省医院婦人科副主任医師)

陳 艷 紅

(黒龍江省医院齒科看護師長)

一行 2 名 第30次研修団

この期間中の訪日団

62 団 一行延べ 191 名

## 2. 訪中団名簿

昭和55年5月5日	～ 5月29日		
団 長	岡 田 成	外科医長 (医局長)	
副団長	平 沢 昭 三	事務局長	他
一行 6 名	砺波市医学友好訪中団		
昭和55年10月24日	～ 11月7日		
団 長	川 辺 俊 雄	砺波市長	
副団長	小 林 長	院長	他
一行 7 名	砺波市医学友好訪中団		
昭和56年6月1日	～ 6月16日		
顧 問	永 森 文 夫	参与	
団 長	角 田 清 志	放射線科医長	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 次医学友好訪中団		
昭和56年8月13日	～ 8月21日		
	小 林 長	院長	他
一行 2 名	(社) 全国自治体病院協議会主催訪中団医療施設視察団		
昭和56年9月22日	～ 10月6日		
団 長	長谷田 泰 男	形成外科医長	他
一行 4 名	市立砺波総合病院第 2 次医学友好訪中団		
昭和57年5月24日	～ 6月5日		
団 長	荒 川 龍 夫	胃腸科医長、麻酔科医長	他
一行 5 名	市立砺波総合病院第 3 次医学友好訪中団		
昭和57年9月7日	～ 9月20日		
団 長	新 谷 寿 久	外科医長	他
一行 5 名	市立砺波総合病院第 4 次医学友好訪中団		
昭和58年5月24日	～ 6月3日		
団 長	小 林 長	院長	他
一行 3 名	市立砺波総合病院医学友好訪中団		
昭和58年8月23日	～ 9月6日		
団 長	大 橋 雅 広	脳神経外科医長	
副団長	浅 山 邦 夫	内科医長	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 5 次医学友好訪中団		
昭和59年8月26日	～ 9月9日		
団 長	亀 井 康 二	形成外科医長	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 6 次医学友好訪中団		
昭和60年5月26日	～ 6月9日		
団 長	高 田 信 男	精神神経科医長	
副団長	井 上 久美子	皮膚科医長	他
一行 8 名	市立砺波総合病院第 7 次医学友好訪中団		

昭和61年8月25日	～ 9月8日			
団 長	生 垣 正	麻酔科医長		
副団長	嶋 大二郎	小児科医長		他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 8 次医学友好訪中団			
昭和62年5月3日	～ 5月11日			
団 長	岡 部 昇 栄	砺波市長		
副団長	小 林 長	院長		他
一行 7 名	砺波市友好訪中団 (合意書調印式)			
昭和62年9月1日	～ 9月15日			
団 長	北 野 喜 行	整形外科部長		
副団長	山 本 正 和	内科医長		他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 9 次医学友好訪中団			
昭和63年8月24日	～ 9月10日			
団 長	小 杉 光 世	外科部長		
副団長	角 田 清 志	放射線科部長心得		他
一行 6 名	市立砺波総合病院第 1 0 次医学友好訪中団			
昭和63年10月21日	～ 11月4日			
	小 林 長	院長		
	中日友誼病院完成記念式典出席			
平成1年8月30日	～ 9月12日			
団 長	金 井 正 信	内科医長		
副団長	金 井 英 子	小児科医長		他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 1 次医学友好訪中団			
平成2年5月2日	～ 5月10日			
団 長	小 林 長	院長		
副団長	高 田 信 男	精神神経科部長		
副団長	浅 山 邦 夫	内科部長		他
一行 7 名	市立砺波総合病院医学友好交流 1 0 周年記念訪中団			
平成2年8月31日	～ 9月14日			
団 長	杉 本 立 甫	内科部長		
副団長	山 下 良 平	外科医長		他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 2 次医学友好訪中団			
平成3年9月1日	～ 9月15日			
	荒 川 龍 夫	副院長		
	市立砺波総合病院医学友好調印訪中団			
平成3年9月1日	～ 9月15日			
団 長	三 崎 俊 光	泌尿器科部長		
副団長	清 原 薫	外科部長心得		他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 3 次医学友好訪中団			



平成4年9月7日	～ 9月21日		
団 長	横 川 明 男	整形外科部長心得	
副団長	中 島 久 幸	外科部長心得	他
一行 8 名	市立砺波総合病院第 1 4 次医学友好訪中団		
平成5年8月29日	～ 9月13日		
団 長	中 島 慎 一	泌尿器科部長心得	
副団長	網 谷 茂 樹	内科医長	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 5 次医学友好訪中団		
平成6年8月19日	～ 9月3日		
団 長	遠 山 芳 子	麻酔科部長心得	
副団長	伊 東 正太郎	脳神経外科部長心得	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 6 次医学友好訪中団		
平成7年8月27日	～ 9月3日		
	小 林 長	名誉院長	
	荒 川 龍 夫	院長	
	亀 井 康 二	形成外科部長 (医局長)	
	河 原 信 子	看護科総婦長	
一行 4 名	市立砺波総合病院医学友好交流 1 5 周年記念訪中団		
平成7年8月25日	～ 9月9日		
団 長	酒 徳 光 明	外科部長心得	
副団長	坂 下 泰 雄	内科医長	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 7 次医学友好訪中団		
平成8年8月23日	～ 9月7日		
団 長	津 留 明 彦	産婦人科部長心得	
副団長	大 田 妙 子	眼科医長心得	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 8 次医学友好訪中団		
平成9年8月22日	～ 9月5日		
団 長	杉 本 祐 司	麻酔科部長心得	
副団長	奥 田 泰 生	歯科口腔外科医長	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 1 9 次医学友好訪中団		
平成9年9月13日	～ 9月26日		
	網 谷 茂 樹	内科部長心得	
	中国医学友好技術交流		
平成10年6月28日	～ 7月3日		
	荒 川 龍 夫	院長	
	小 林 長	名誉院長	
一行 2 名	黒龍江省中日友誼病院創立 1 0 周年記念式典出席		
平成10年8月21日	～ 9月4日		
団 長	片 田 正 一	救急外来科医長	
副団長	又 野 禎 也	内科医長	他
一行 7 名	市立砺波総合病院第 2 0 次医学友好訪中団 (哈尔滨大洪水の為、黒龍江省医院に到着できず)		

平成10年10月26日	～ 11月10日	網谷茂樹 内科部長 中国医学友好技術交流	
平成11年8月22日	～ 9月5日	団長 家接健一 外科医長 副団長 山本環 耳鼻咽喉科医長 一行7名 市立砺波総合病院第21次医学友好訪中団	他
平成11年8月22日	～ 8月27日	北野喜行 院長 石崎志津子 看護部総婦長 津田俊祐 事務局長 一行3名 市立砺波総合病院医学友好合意書改定調印団	
平成11年10月4日	～ 10月16日	網谷茂樹 内科部長 中国医学友好技術交流	
平成12年8月20日	～ 9月3日	団長 堀本孝士 整形外科部長 副団長 木下寛也 精神神経科医員 一行7名 市立砺波総合病院第22次医学友好訪中団	他
平成13年8月26日	～ 9月5日	団長 北野喜行 院長 副団長 伴登宏行 外科部長 一行7名 市立砺波総合病院第23次医学友好訪中団	他
平成13年8月25日	～ 9月1日	砺波市議会黒龍江省医院友好20周年記念行政視察団	
平成13年12月5日	～ 12月12日	網谷茂樹 循環器科部長 中国医学友好技術交流	
平成14年8月25日	～ 9月4日	団長 太田英樹 内科部長 副団長 島田正広 事務局次長 一行6名 市立砺波総合病院第24次医学友好訪中団	他
平成15年9月2日	～ 9月5日	小杉光世 院長 中田実 事務局総務課庶務係長 一行2名 中国医学友好打合せ	

平成16年8月29日 団 長 一行 6 名	～ 9月8日 伏 木 弘 産婦人科部長 市立砺波総合病院第 2 5 次医学友好訪中団	他
平成17年8月23日 一行 3 名	～ 8月31日 小 杉 光 世 院長 伊 藤 恒 子 副院長 仁 木 芳 行 事務局次長 市立砺波総合病院医学友好合意書改定調印団	
平成17年8月23日 団 長 一行 6 名	～ 9月2日 田 畑 敏 外科医長 市立砺波総合病院第 2 6 次医学友好訪中団	他
平成18年8月22日 団 長 一行 6 名	～ 9月1日 影 近 謙 治 リハビリテーション科部長 市立砺波総合病院第 2 7 次医学友好訪中団	他
平成19年8月28日 団 長 一行 4 名	～ 9月7日 高 木 泰 孝 整形外科部長 市立砺波総合病院第 2 8 次医学友好訪中団	他
平成20年9月1日 団 長 一行 4 名	～ 9月11日 由 良 晋 也 歯科口腔外科部長 市立砺波総合病院第 2 9 次医学友好訪中団	他
平成21年9月15日 団 長 一行 4 名	～ 9月24日 浅 山 邦 夫 地域医療部長 市立砺波総合病院第 3 0 次医学友好訪中団	他
平成22年10月11日 団 長 一行 4 名	～ 10月20日 野 島 俊 二 産婦人科部長 市立砺波総合病院第 3 1 次医学友好訪中団	他
これまでの訪中団 49 団	一行延べ 247 名	

## 第6 病院創立記念日記念講演一覧

平成 4年 4月 7日 (火)	「長寿社会と地域包括システム」 ～保健・医療・福祉の連携と病院の役割～ 公立みつぎ総合病院長	山口 昇 氏
平成 5年 4月13日 (火)	「医療をめぐる諸問題」 日本医科大学医療管理学教授	岩崎 榮 氏
平成 6年 4月12日 (火)	「組織における看護サービス」 聖路加国際病院副院長	井部 俊子 氏
平成 7年 4月12日 (水)	「21世紀に向けた病院像をめぐって」 前東北大学工学部教授	松本 啓俊 氏
平成 8年 4月12日 (金)	「これからの医療界と病院経営のゆくえ」 厚生省国立医療・病院管理研究所 医療経済研究部主任研究官	川淵 孝一 氏
平成 9年 4月11日 (金)	「癒しの環境」 日本医科大学医療管理学教室助教授	高柳 和江 氏
病院創立50周年記念行事 記念講演		
平成10年 4月18日 (土)	「地域に開かれた医療」 ～医療がやさしさをとりもどすとき～ 諏訪中央病院長	鎌田 實 氏
平成11年 4月12日 (月)	「私の病院経営」 福井県済生会病院長	藤澤 正清 氏
平成12年 4月 7日 (金)	「EBMの実践」 ・クリティカルパスに続くEBM ・これからの医療に必須のEBM ・EBMとは何でしょうか？ 京都大学大学院医学研究科臨床疫学教授	福井 次矢 氏
医療の安全フォーラム		
平成13年 4月 9日 (月)	「医療における安全の考え方」 国際基督教大学教授	村上 陽一郎 氏
市民公開講座		
平成14年 4月13日 (土)	「医療の質向上についての考え方」 東北大学大学院医学系研究科国際保健学分野教授	上原 鳴夫 氏
市民公開講座		
平成15年 4月12日 (土)	「生命輝かそう市立砺波総合病院」 －自治体病院の今後の進路－ 赤穂市民病院長	邊見 公雄 氏
平成16年 4月 9日 (金)	「コックピットから学ぶ事故防止」 株式会社TAS創研代表取締役	斎藤 貞雄 氏
平成17年 4月 8日 (金)	「自分の可能性を求めて」 パラリンピック3大会 競泳女子金メダリスト	成田 真由美 選手
平成18年 4月15日 (土)	「患者中心ということ」 聖路加看護大学長	井部 俊子 氏
平成19年 4月12日 (木)	「地域における三豊総合病院の役割と課題」 三豊総合病院 保健医療福祉管理者	廣畑 衛 氏
平成20年 4月10日 (木)	「地域とともに創る医療」 佐久総合病院院長	夏川 周介 氏

平成21年 4月14日 (火) 「その時の出逢いが ～父 相田みつを を語る～」  
相田みつを美術館長 相 田 一 人 氏

平成22年 5月14日 (金) 「院内医療メディエーション -日常診療から医療紛争まで-」  
愛知県厚生連安城更生病院 医療安全部長兼神経内科部長 安 藤 哲 朗 氏

## 第7 主要施設の概要

### 1. 施設の概要

(1) 敷地面積	48,657 m <sup>2</sup>	
(2) 建物延床面積	49,595 m <sup>2</sup>	
管理棟	RC造地下1階・地上5階建	3,894 m <sup>2</sup>
北棟	RC造地下1階・地上6階建	6,939 m <sup>2</sup> (健康センター含む)
外来棟	RC造3階建	2,692 m <sup>2</sup>
南棟	RC造3階建	3,341 m <sup>2</sup>
電算棟	RC造2階建	382 m <sup>2</sup>
西棟・東棟 (免震)	RC造地下1階・地上8階建	29,569 m <sup>2</sup>
その他付属棟		2,810 m <sup>2</sup>

### (3) 主要設備

#### 電気設備

受電電圧 3φ6.6KV. 契約電力 1,840 kW

#### 自家発電設備

発電設備 3φ6.6KV. 170 KW. × 7台 空冷式ディーゼル  
非常用発電設備 3φ6.6KV. 750 KVA. × 1台 ガスタービン  
3φ6.6KV. 250 KVA. × 1台 ガスタービン  
3φ210V. 200 KVA. × 1台 ガスタービン

#### 無停電電源装置

1φ2W100V. 200 KVA.  
1φ3W200/100V. 30 KVA.

#### 蓄電池設備

1φ2W100V. 800 AH.

#### ガス設備

LPGバルク供給設備 980 kg

#### 給排水衛生設備

受水槽 290 t (180 t・110 t)  
検査系排水処理設備、感染系排水処理設備、ボイラーブロー排水処理設備

#### 医療ガス設備

液化酸素 貯蔵能力 9,635 kg  
液化窒素 貯蔵能力 3,564 kg  
人工空気製造装置

#### 空調設備

チラーユニット 4基 水熱源ヒートポンプユニット  
吸収式冷温水発生機 10基 空冷ヒートポンプエアコン  
貫流ボイラー 6缶 水冷パッケージエアコン  
無圧缶水温水ボイラー 2缶 ダクト方式及びファンコイル

#### 昇降設備

乗用6台、寝台用9台、非常用1台、配膳用1台、小荷物専用3台  
エスカレーター2基

#### 非公共用ヘリポート

場所 病院屋上  
着陸帯 21 m × 17 m  
着陸可能回転翼航空機 全長17.5 m以下、全幅14.17 m以下  
最大離陸重量5.5 t以下  
航空灯火施設、泡消火設備

## 2. 医療器械の整備状況

(1件1000万円以上の医療器械を掲載)

整備年月日	固定資産名	構造・型式	製造者
昭和60年 3月	頭部精密撮影装置	オルビックス ほか	シーメンス社
昭和63年 3月	超音波診断装置	1846	B&K社
平成 4年 2月	手術用顕微鏡 (形成外科用)	OPMI-MD	カールツァイス
平成 4年 3月	分娩監視システム	MF-7200A21	トーイツ
平成 5年 1月	眼科手術システム	プレミア	ストルツ
平成 5年 1月	超音波診断装置	SSD-2000	アロカ(株)
平成 5年 2月	患者監視装置	CNS-8200	日本光電
平成 6年 1月	X線一般撮影装置	KX0-50G	東芝メディカル(株)
平成 6年 2月	外科用イメージ	SIREMOBIL 2000-2	シーメンス
平成 7年 1月	乳房X線撮影装置	セノグラフDMR	横河メディカル
平成 7年 1月	全自動血液ガス分析装置	850COT	チバコーニング
平成 7年 1月	全自動血液凝固測定装置	コアグレックス700	国際試薬
平成 7年 2月	超音波診断装置	HP SONOS2000	YHP
平成 7年 3月	電子内視鏡システム	EVIS-230	オリンパス
平成 8年 2月	生化学自動分析装置	7170	日立
平成 8年 2月	手術用顕微鏡	OPMI-CS-NC	カールツァイス
平成 8年 2月	全自動錠剤分包機	4001SR	トショウ
平成 8年 9月	高圧蒸気滅菌装置	Σ R-009W	(株)千代田製作所
平成 8年10月	手術顕微鏡	OMPI-CS	カールツァイス
平成 9年 2月	CTジュネーター装置	CTS-20SP	島津製作所
平成 9年 3月	全自動血球計算装置	ジエネス-SM	コールター
平成 9年11月	二方向X線照射装置	MBR-1520A-TW	日立メディコ
平成 9年12月	X線TV装置	MAX-1000A DDX-1000A	東芝メディカル
平成10年 2月	腹腔鏡下手術装置	SR-0303D	ストラッカー
平成10年12月	全自動細菌検査システム	WALKAWAY96 ほか	デイトハールリンク
平成11年 3月	大動脈内バルーンポンプ	コートBP-1-V	アイシン精機
平成11年 9月	血管連続撮影装置 (循環器用)	インテグリスH5000F	フィリップスメディカル
平成11年10月	全自動尿分析システム	UF-100	東亜医用電子(株)
平成13年 3月	多要素心電図解析記録装置	EPワークメイト WM-20-562	EPトシステム
平成13年 3月	生化学自動分析装置	7600シリーズ 7600-110	日立
平成13年 3月	低温プラスマ滅菌システム	ステラット200ダブルトア	J&J
平成13年 3月	自動洗浄除染乾燥装置	WD/840CS	HAMO
平成13年 3月	手術顕微鏡装置	OPMI VISU200	カールツァイス
平成13年 3月	カート洗浄機	ES3-387型	ドイツ クラインディンスト
平成13年 3月	体外衝撃波結石破碎装置	LITHOSTER Multiline	シーメンス
平成13年 3月	血管撮影X線診断装置	advantX	GE
平成13年 3月	X線透視撮影装置	Winscope6000	東芝メディカル
平成13年 3月	全身用X線CT装置	SONATOM PLUS4VOLUMEZOOM	シーメンス
平成13年 3月	MR検査装置	SIGNA Profile/i	GE
平成13年 3月	CR装置 (画像読取装置)	FCR-5501D ほか	富士メディカルシステム
平成13年 3月	自動洗浄除染乾燥装置	WD/T-21CS	HAMO
平成13年 3月	MR検査装置	SIGNA MR/i EchoSpeed1.5T	ジーイー横河メディカルシステム(株)

整備年月日	固定資産名	構造・型式	製造者
平成14年 3月	電子内視鏡システム	EVIS240	オリンパス光学工業
平成14年 3月	総合肺機能検査システム	CHESTAC-33DN	チェスト(株)
平成14年 3月	心筋立体画像表示装置	FM-4000-51	ジョンソン・エント・ジョンソン
平成14年 5月	ガンカメラ	E. CAM	シーメンス
平成14年11月	超音波白内障手術装置	20000レカシー	アルコン
平成15年 3月	放射線治療システム(直線加速装置)ほか	MHCL-15DP ほか	三菱電機(株)ほか
平成15年 6月	電動昇降式L型解剖台	KA-ASL-BZ	(株)加藤萬製作所
平成15年 6月	医療廃棄物滅菌処理装置	STR-1415-S-F/SP	(株)ウドノ医機
平成15年 6月	全自動輸血検査システム	オーソオートビュー	タイアグノスティックス(株)
平成16年 2月	全自動細胞解析装置	Cytomics FC500	ベックマンコールター
平成16年 3月	マルチカラーレーザー光凝固装置	ノーバスパリア	ルミナス
平成16年 3月	内視鏡業務支援システム	Solemio ENDO	オリンパス光学工業
平成16年10月	血管内超音波診断装置	GALAXY2	ボストンサイエンティフィック社
平成17年 3月	多用途筋機能評価訓練装置	BDX-3 ほか	酒井医療
平成17年 3月	循環器用超音波診断装置	SONOS-7500 ほか	フリリップスメディカルシステムズ社
平成17年 3月	眼科診療支援システム	NAVIS ほか	ニテック
平成18年 6月	MR I 機能向上システム	Signa EXCITEHD	ジーイー横河メディカルシステム(株)
平成18年10月	乳房X線撮影装置	LORAD M-IV	(株)日立メディコ
平成19年 3月	手術用顕微鏡システム	M525 F40	ライカ マイクロシステムズ
平成19年 3月	内視鏡手術システム	VISERAビデオシステムPro	オリンパス光学工業
平成19年 3月	手術用顕微鏡システム	OPMI Vario	カールツァイス
平成19年 9月	脊椎内視鏡手術システム	METRxsシステム	メトロニック ソファモア タネック(株)
平成19年12月	デジタル超音波診断装置(腹部用)	HI VISION 900	(株)日立メディコ
平成20年 3月	泌尿器用X線診断装置	UROSKOP Access	シーメンス旭メディテック(株)
平成20年 7月	大腸拡大内視鏡システム	CF-H260AZI ほか	オリンパスメディカルシステムズ(株)
平成21年12月	全身用X線CT装置	Light Speed VCT VISION	GEヘルスケア・ジャパン(株)

平成23年3月末現在